第78196号 本文

官報 第七千八百九十六號 明治四十二年十月十八日 月曜日 印刷局

○勅令

朕茲ニ緊急ノ必要アリト認メ樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ帝國憲法第八條ニ依リ明治三十九年法律第五十六號廢止ノ件ヲ裁可シ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣兼大藏大臣 侯爵桂太郎
陸軍大臣 子爵寺內正毅
外務大臣 伯爵小村壽太郎
海軍大臣 男爵齋藤實
內務大臣 法學博士男爵平田東助
農商務大臣 男爵大浦兼武
遞信大臣 男爵後藤新平
文部大臣 小松原英太郎
司法大臣 子爵岡部長職

勅令第二百三十五號

明治三十九年法律第五十六號ハ明治四十二年十月三十一日限リ之ヲ廢止ス

朕統監府裁判所令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣 侯爵桂太郎

勅令第二百三十六號

統監府裁判所令

第一條 統監府裁判所ハ統監ニ直屬シ韓國ニ於ケル民事刑事ノ裁判及非訟事件ニ關スル事務ヲ掌ル

第二條 統監府裁判所ヲ分チテ區裁判所、地方裁判所、控訴院及高等法院トス

統監府裁判所ノ設置、廢止及管轄區域ハ統監之ヲ定ム

統監府裁判所ニ統監府判事ヲ置ク判事ハ勅任又ハ奏任トス

第三條 區裁判所ハ裁判所構成法ニ定メタル區裁判所、地方裁判所ハ同法ニ定メタル地方裁判所ノ職務ヲ行フ

控訴院ハ地方裁判所ノ裁判ニ對スル控訴及抗告、高等法院ハ地方裁判所又ハ控訴院ノ第二審ノ判決ニ對スル上告及控訴院ノ裁判ニ對スル抗告ニ付裁判ヲ行フ

高等法院ハ前項ノ外裁判所構成法ニ定メタル大審院ノ特別權限ニ屬スル職務及第一審且終審トシテ韓國皇族ノ犯シタル罪ニシテ禁錮以上又ハ韓國法規ニ依リ禁獄以上ノ刑ニ處スヘキモノノ裁判ヲ行フ

第四條 區裁判所ハ前條第一項ノ外韓國人ノ犯シタル罪ニシテ左ノ各號ノ一ニ該ルモノノ裁判ヲ行フ

一 韓國法規ニ依リ一年以下ノ懲役、禁獄、罰金、笞刑又ハ拘留ノ刑ニ該ル罪

二 韓國刑法大全第五百九十二條、第五百九十五條、第五百九十六條、第六百一條乃至第六百三條、第六百十六條及第六百十七條ノ罪

三 前號ノ罪ノ贓ヲ分チ又ハ買得、受寄シタル罪

四　韓國刑法大全第六百四十四條ノ罪

前項第一號ノ罪ニ付テハ再犯以上トシテ處分スヘキ場合ト雖區裁判所其ノ裁判ヲ行フ

第五條　統監ハ地方裁判所ノ事務ノ一部ヲ取扱ハシムル爲管轄區域內ノ區裁判所ニ地方裁判所ノ支部ヲ設置スルコトヲ得

支部ノ職員ハ支部ヲ設置シタル區裁判所ノ職員ヲ以テ之ニ充ツ

第六條　統監ハ地方裁判所ノ管轄區域內ノ一ノ區裁判所ニ屬スル裁判事務ノ全部又ハ一部ヲ其ノ地方裁判所ノ管轄區域內ノ他ノ區裁判所ヲシテ取扱ハシムルコトヲ得

第七條　區裁判所ハ判事單獨ニテ裁判ヲ爲シ地方裁判所及控訴院ハ三人ノ判事、高等法院ハ五人ノ判事ヲ以テ組織シタル部ニ於テ合議シテ裁判ヲ爲ス

高等法院ノ或部ニ於テ上告ヲ審問シタル後從來ノ判決例ニ異リタル意見ヲ有スルトキハ其ノ部ハ之ヲ高等法院長ニ報告シ高等法院長ハ各部ヲ聯合シテ更ニ之ヲ審問シ且其ノ裁判ヲ爲サシム

前項ノ場合ニ於テハ判事ノ三分ノ二以上列席スルコトヲ要ス

第八條　統監ハ地方裁判所又ハ其ノ支部ノ判事ノ一人又ハ數人ニ其ノ裁判所又ハ支部ノ裁判權ニ屬スル刑事ノ豫審ヲ爲スコトヲ命ス

高等法院長ハ第三條第三項ノ豫審ヲ爲スヘキ各別ノ場合ニ付其ノ院ノ判事又ハ下級裁判所ノ判事ニ之ヲ爲スコトヲ命ス

第九條　統監府裁判所ニ檢事局ヲ竝置ス

檢事局ハ統監ノ管理ニ屬シ韓國ニ於ケル檢察事務ヲ掌ル

檢事局ノ管轄區域ハ之ヲ竝置シタル裁判所ノ管轄區域ニ同シ

檢事局ニ統監府檢事ヲ置ク檢事ハ勅任又ハ奏任トス

檢事ハ檢察事務ニ付上官ノ命令ニ從フヘシ

第十條　統監府裁判所ニ書記ヲ置ク書記ハ判任トス

書記ハ裁判所及檢事局ニ附屬ス

第十一條　統監府裁判所ニ通譯官又ハ通譯生ヲ置ク通譯官ハ奏任、通譯生ハ判任トス

通譯官及通譯生ハ裁判所及檢事局ニ附屬ス

第十二條　高等法院ニ高等法院長ヲ置ク

高等法院長ハ統監ノ指揮監督ヲ承ケ其ノ院ノ行政事務ヲ掌理ス

第十三條　控訴院ニ控訴院長ヲ置ク

控訴院長ハ統監ノ指揮監督ヲ承ケ其ノ院ノ行政事務ヲ掌理シ管轄區域內下級裁判所ノ行政事務ヲ指揮監督ス

第十四條　地方裁判所ニ地方裁判所長ヲ置ク

地方裁判所長ハ其ノ裁判所ノ行政事務ヲ掌理シ管轄區域內區裁判所ノ行政事務ヲ指揮監督ス

第十五條　區裁判所ノ判事ハ其ノ裁判所ノ行政事務ヲ掌理ス

判事二人以上アルトキハ上席ノ判事前項ノ職務ヲ行フ

第十六條　高等法院、控訴院及地方裁判所ノ各部ニ部長ヲ置ク

部長ハ各其ノ長官ノ命ヲ承ケ部ノ事務ヲ掌ル

第十七條　高等法院檢事局ニ高等法院檢事長ヲ置ク

高等法院檢事長ハ統監ノ指揮監督ヲ承ケ其ノ局ノ事務ヲ掌理シ下級檢事局ヲ指揮監督ス

第十八條　控訴院檢事局ニ控訴院檢事長ヲ置ク

控訴院檢事長ハ其ノ局ノ事務ヲ掌理シ管轄區域內下級檢事局ヲ指揮監督ス

第十九條　地方裁判所檢事局ニ地方裁判所檢事正ヲ置ク

地方裁判所檢事正ハ其ノ局ノ事務ヲ掌理シ管轄區域內區裁判所檢事局ヲ指揮監督ス

第二十條　區裁判所ノ檢事ハ其ノ裁判所檢事局ノ事務ヲ掌理ス

檢事二人以上アルトキハ上席ノ檢事前項ノ職務ヲ行フ

第二十一條　高等法院及控訴院ニ書記長ヲ置ク書記長ハ奏任トス

書記長ハ院長及檢事長ノ命ヲ承ケ庶務ヲ掌ル

第二十二條　書記ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第二十三條　通譯官及通譯生ハ上官ノ指揮ヲ承ケ翻譯及通譯ニ從事ス

第二十四條　統監府裁判所及檢事局職員ノ定員ハ各裁判所及檢事局ヲ通シテ左ノ如シ

判事	三百二十九人
檢事	八十五人
書記長	四人
通譯官	四人
書記	三百六十八人
通譯生	百八十七人

第二十五條　韓國人ニシテ判事又ハ檢事タル者ハ民事ニ在リテハ原告被告トモ韓國人タル場合、刑事ニ在リテハ被告人韓國人タル場合ニ限リ其ノ職務ヲ行フ

第二十六條　區裁判所檢事ノ職務ハ統監府警視、統監府警部又ハ統監府裁判所書記ヲシテ之ヲ行ハシムルコトヲ得

第二十七條　統監府裁判所及檢事局ノ事務處理ニ關スル規程ハ統監之ヲ定ム

附　則

第二十八條　本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

統監府法務院官制ハ之ヲ廢止ス

第二十九條　本令施行前理事廳又ハ韓國ノ區裁判所、郡衙若ハ地方裁判所ニ於テ受理シタル訴訟事件及非訟事件ハ現在ノ儘理事廳ニ係ルモノニ在リテハ管轄ニ關スル規定ニ從ヒ相當ノ區裁判所又ハ地方裁判所ニ、韓國ノ區裁判所又ハ郡衙ニ係ルモノニ在リテハ其ノ所在地ヲ管轄スル區裁判所ニ、韓國地方裁判所ニ係ルモノニ在リテハ其ノ所在地ヲ管轄スル地方裁判所ニ移ルモノトシ既ニ爲シタル裁判ハ第一審及第二審ノ區別ニ從ヒ各其ノ區裁判所又ハ地方裁判所之ヲ爲シタルモノト看做ス

第三十條　本令施行前統監府法務院又ハ韓國ノ控訴院ニ於テ受理シタル訴訟事件又非訟事件ハ現在ノ儘其ノ所在地ヲ管轄スル控訴院ニ移ルモノトス

統監府法務院ノ既ニ爲シタル裁判ハ高等法院、韓國ノ控訴院ノ既ニ爲シタル裁判ハ前項ノ控訴院之ヲ爲シタルモノト看做ス

本令施行前韓國ノ大審院ニ於テ受理シタル訴訟事件及非訟事件ハ現在ノ儘高等法院ニ移ルモノトシ既ニ爲シタル裁判ハ高等法院之ヲ爲シタルモノト看做ス

朕統監府裁判所司法事務取扱令ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名　御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百三十七號

統監府裁判所司法事務取扱令

第一章　總則

第一條　統監府裁判所ニ於ケル司法事務ノ取扱ニ關シテハ通常裁判所ニ於ケル例ニ依ル

第二條　司法事務ニ關シ司法大臣ニ屬スル職務ハ統監之ヲ行フ

第三條　執達吏ニ屬スル職務ハ統監府裁判所書記之ヲ行フ但シ裁判所又ハ檢事局ノ長ハ警察官吏其ノ他適當ト認ムル者ヲシテ之ヲ行ハシムルコトヲ得

第四條　辯護士ノ行フヘキ職務ハ韓國ノ辯護士亦之ヲ行フコトヲ得

第五條　裁判所ハ必要ナル場合ニ於テ辯護士ニ非サル者ヲ訴訟代理人又ハ辯護人ニ選任スルコトヲ得

第二章　民事訴訟手續

第六條　民事ノ當事者ハ辯護士ノアルトキト雖裁判所ノ許可ヲ得テ訴訟能力者ヲ代理人ト爲スコトヲ得

前項ノ許可ハ何時ニテモ之ヲ取消スコトヲ得

第七條　假住所ニ於テスル送達ハ之ヲ受クヘキ人ニ出會サルトキハ假住所ノ主人又ハ成長シタル同居ノ親族若ハ雇人ニ之ヲ爲スコトヲ得

第八條　書記裁判所內ニ於テ送達ヲ受クヘキ者ニ書類ヲ交付シ受取證ヲ差出サシメタルトキハ送達ヲ爲シタルト同一ノ效力ヲ生ス

第九條　訴訟關係人カ期日ニ出頭スヘキ旨ヲ記載シタル書面ヲ差出シタルトキハ期日呼出ヲ爲シタルト同一ノ效力ヲ生ス

第十條　期日ノ變更又ハ期間ノ伸長ハ當事者合意ノ場合ト雖相當ノ理由アルニ非サレハ之ヲ許サス

第十一條　受命判事又ハ受託判事ハ檢證ノ場合ニ於テ申立ニ依リ又ハ職權ヲ以テ裁判所ノ決定ヲ待タス檢證事項ニ關シ證人ヲ訊問シ又ハ鑑定ヲ命スルコトヲ得

第十二條　證人及鑑定人ハ之ヲ忌避スルコトヲ得ス

第十三條　判決ハ職權ヲ以テ之ヲ送達ス

判決ノ送達ハ其ノ正本ヲ交付シテ之ヲ爲ス

第十四條　再度ノ闕席判決ニ對シテハ故障ヲ申立ツルコトヲ得ス

第十五條　控訴ノ提起ハ控訴狀ヲ原裁判所ニ差出シテ之ヲ爲ス

第十六條　判然許スヘカラサル控訴又ハ判然法律上ノ方式ニ適セス若ハ其ノ期間ノ經過後ニ起シタル控訴ハ原裁判所決定ヲ以テ之ヲ却下ス此ノ決定ニ對シテハ即時抗告ヲ爲スコトヲ得

第十七條　前條ノ場合ヲ除クノ外控訴ノ提起アリタルトキハ書記ハ速ニ訴訟記錄ト共ニ控訴狀ヲ控訴裁判所ニ送致スヘシ

第十八條　控訴裁判所ハ事件ヲ原裁判所ニ差戻スヘキ場合ニ於テモ當事者合意ノ申立アルトキハ直ニ本案ノ辯論及判決ヲ爲スコトヲ得

第十九條　事件ノ移送又ハ差戻ノ判決ヲ受ケタル當事者カ其ノ判決確定ノ日ヨリ六月內ニ移送又ハ差戻ヲ受ケタル裁判所ニ口頭辯論期日指定ノ申請ヲ爲サヽルトキハ其ノ申請ヲ爲ス權ヲ失フ

第二十條　第十五條乃至第十七條ノ規定ハ上告ニ之ヲ準用ス

第二十一條　檢事ハ必要ト認ムルトキハ裁判所ノ通知ヲ求メ其ノ意見ヲ述フルコトヲ得

第二十二條　民事訴訟法第五編ノ規定ハ之ヲ適用セス

第三章　刑事訴訟手續

第二十三條　裁判所ハ官吏、公吏ノ作リタル書類ニシテ刑事訴訟法第二十條、第二十一條其ノ他同法規定ノ形式ニ瑕疵アルモノニ付テハ當該官吏、公吏ヲシテ之ヲ補正セシメ有效ナラシムルコトヲ得

第二十四條　刑事訴訟法第七十八條及第百四條ノ規定ニ依リ市町村長ノ立會ヲ要スル場合ニ於テハ相當ノ立會人アルヲ以テ足ル

第二十五條　檢事ハ急速ノ處分ヲ要スルモノト思料スルトキハ公訴提起前ニ限リ檢證、搜索、物件差押ヲ爲シ又ハ被告人、證人ヲ訊問シ若ハ鑑定ヲ命スル等豫審判事ニ屬スル處分ヲ爲スコトヲ得但シ勾留狀ヲ發シ罰金、科料及費用賠償ノ言渡ヲ爲シ又ハ宣誓ヲ爲サシムルコトヲ得ス

檢事ハ司法警察官ヲシテ前項ノ處分ヲ爲サシムルコトヲ得

第二十六條　裁判所又ハ豫審判事ハ必要ナル場合ニ於テハ司法警察官ヲシテ

第7896号　本文

檢證搜索物件差押ヲ爲シ又ハ證人ヲ訊問シ若ハ鑑定ヲ命セシムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ司法警察官ハ罰金科料及費用賠償ノ言渡ヲ爲シ又ハ宣誓ヲ爲サシムルコトヲ得ス

第二十七條　受命判事又ハ受託判事ハ檢證ノ場合ニ於テ必要アリト認ムルトキハ裁判所ノ決定ヲ待タス搜索物件差押ヲ爲シ證人ヲ訊問シ又ハ鑑定ヲ命スルコトヲ得

第二十八條　裁判所ハ公判開廷前ト雖檢證搜索物件差押又ハ證人鑑定人ノ呼出ヲ決定スルコトヲ得

第二十九條　刑事訴訟法第二百三十七條及第二百六十四條第三項ノ規定ハ死刑又ハ無期ノ懲役若ハ禁錮ニ該當スヘキ事件ニ限リ之ヲ適用ス

第三十條　裁判所ハ一年以下ノ懲役、禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ニ處スヘキモノト認メタル事件ニ於テ被告人カ其ノ罪ヲ自白シタルトキハ他ノ證憑ノ取調ヲ爲ササルコトヲ得

第三十一條　一年以下ノ懲役、禁錮又ハ三百圓以下ノ罰金ヲ言渡シタル判決ニ付テハ證據ニ關スル理由ヲ省略スルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テ控訴ノ申立アリタルトキハ判決裁判所ハ理由書ヲ作成シ記錄ト共ニ之ヲ控訴裁判所ニ送致スヘシ

第三十二條　刑事訴訟法第二百六十九條ノ場合ヲ除クノ外第一審ノ訴訟手續カ法律ニ違ヒタルコトアリト雖判決ニ影響ヲ及ホササルトキハ控訴裁判所ハ控訴ヲ棄却スヘシ

第三十三條　故障、控訴、上告又ハ抗告ヲ爲スコトヲ得ヘキ者ハ期間內ト雖其ノ權利ヲ拋棄スルコトヲ得

第三十四條　辯護人ハ上訴ヲ爲スコトヲ得ス

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

韓國ニ於ケル犯罪即決令ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百三十八號

第一條　統監府裁判所ハ本令其ノ他ノ法令ニ特別ノ規定アル場合ヲ除クノ外韓國人ニ對シテハ韓國法規ヲ適用ス

第二條　韓國人ト韓國人ニ非サル者トノ間ノ民事事件ニ付テハ左ノ變更ヲ以テ日本法規ヲ適用スル但シ韓國人ニ對スル裁判ノ執行ハ韓國法規ニ依ル

一　原告又ハ被告ト日頭辯論ノ期日ニ出頭セサル場合ニ於テハ裁判所適當ナリト思料シタルトキニ限リ申立ニ依リ又ハ職權ヲ以テ闕席判決ヲ爲スコトヲ得

二　民事訴訟法第百十一條第二項第三項、第二百十條、第二百四十六條乃至第二百四十八條、第二編第二章第二節、第四百二十八條及第四百二十九條ノ規定ハ之ヲ適用セス

第三條　檢事又ハ司法警察官ハ統監ノ許可ヲ受ケ韓國ノ親任官又ハ勅任官ヲ逮捕スルコトヲ得但シ急遽ヲ要スルトキハ直ニ之ヲ逮捕シ報告ヲ爲スヘシ

第四條　假出獄ニ關スル規定ハ韓國法規ニ依リ處刑セラレタル者ニ亦之ヲ適用ス

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ統監府及理事廳官制中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百三十九號

統監府監獄ニ於ケル事務ノ取扱ニ關シテハ普通監獄ニ於ケル例ニ依ル但シ笞刑ニ付テハ韓國法規ニ依ル

監獄事務ニ關シ司法大臣ニ屬スル職務ハ統監之ヲ行フ

韓國法規ニ定メタル刑ハ左ノ對照ニ依リ其ノ刑名ヲ刑法ノ刑名ト看做ス

韓國法規ノ刑	刑法ノ刑
死刑	死刑
流刑	禁錮
懲役	懲役
禁獄	禁錮
拘留	拘留

第四條　韓國人ニ對スル死刑ハ韓國ノ國忌慶節日ニハ之ヲ執行セス

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕韓國ニ於ケル犯罪即決令ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百四十號

韓國ニ於ケル犯罪即決令

第一條　統監府警視又ハ統監府警部ニシテ韓國ノ警察署長、分署長タル職務ヲ有スル者又ハ其ノ代理ヲ爲ス者ハ其ノ警察署又ハ分署ノ管轄區域內ニ於ケル左ノ犯罪ヲ即決スルコトヲ得

一　拘留又ハ科料ノ刑ニ處スヘキ罪

二　韓國法規ニ依リ笞刑、拘留又ハ三十圓以下ノ罰金ノ刑ニ處スヘキ罪

第二條　即決ハ正式ノ裁判ヲ用ヰス被告人ノ陳述ヲ聽キ證憑ヲ取調ヘ直ニ其ノ言渡ヲ爲スヘシ

被告人ヲ呼出スノ必要ナキトキ又ハ之ヲ呼出スモ出頭セサルトキハ直ニ其ノ言渡書ノ謄本ヲ本人又ハ其ノ住居ニ送達スルコトヲ得

第三條　即決ノ言渡ヲ受ケタル者之ニ服セサルトキハ管轄裁判所ニ正式ノ裁判ヲ請求スルコトヲ得

第四條　正式ノ裁判ヲ請求スル者ハ即決ノ言渡ヲ爲シタル官署ニ申立書ヲ差出スヘシ其ノ期間ハ第二條第二項ノ場合ニ於テハ言渡アリタル日ヨリ三日同條第二項ノ場合ニ於テハ送達アリタル日ヨリ五日トス

前項ノ期間內ニ正式ノ裁判ヲ請求セサルトキハ即決ノ言渡ハ確定シタルモノトス

第五條　前條ノ申立ヲ受ケタル官署ハ速ニ訴訟ニ關スル一切ノ書類ヲ管轄裁判所檢事ニ送致スヘシ

第六條　拘留ノ言渡ヲ爲シタル場合ニ於テ必要ト認ムルトキハ第四條ニ定メタル期間內被告人ヲ留置スルコトヲ得但シ刑期ニ相當スル日數ヲ超ユルコトヲ得ス

科料又ハ罰金ノ言渡ヲ爲シタルトキハ其ノ金額ヲ假納セシムヘシ若納メサルトキハ第四條ニ定メタル期間內被告人ヲ留置スルコトヲ得

前項留置ノ期間ハ一圓ヲ一日ニ折算シタル日數ヲ超ユルコトヲ得ス但シ一圓未滿ノ端數ハ一日ニ折算ス

第七條　前條第一項ノ留置期間ハ拘留ノ刑期ニ之ヲ通算シ同條第二項ノ留置期間ハ其ノ折算シタル金額ヲ以テ科料又ハ罰金ノ金額ニ算入ス

第八條　留置セラレタル者正式ノ裁判ヲ請求シ呼出狀ノ送達アリタルトキハ直ニ其ノ留置ヲ解クヘシ

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

勅令第二百四十一號

統監府及理事廳官制中左ノ通改正ス

第七條中「禁錮一年以下又ハ罰金二百圓以內」ヲ「一年以下ノ懲役、禁錮若ハ拘留又ハ二百圓以下ノ罰金若ハ科料」ニ改ム

第二十三條第一項中「看守長判任及第二項ヲ削ル

第二十七條中「罰金十圓以內、拘留又ハ科料」ヲ「拘留又ハ科料」ニ改ム

第三十四條　削除

第三十五條　削除

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

許可 7896 号

朕統監府司法廳官制ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百四十二號

統監府司法廳官制

第一條　統監府司法廳ハ統監ノ管理ニ屬シ韓國ニ於ケル司法及監獄ニ關スル行政事務ヲ掌ル

第二條　統監府司法廳ニ左ノ職員ヲ置ク

長官	專任三人	勅任
參事官	專任二人	奏任（內一人ヲ勅任トスルコトヲ得）
書記官	專任一人	奏任
監獄事務官	專任三十八人	判任
屬		
通譯生		

第三條　長官ハ統監ノ指揮監督ヲ承ケ廳務ヲ掌理ス

長官事故アルトキハ上席ノ參事官其ノ職務ヲ代理ス

第四條　參事官ハ長官ノ命ヲ承ケ審議立案ヲ掌ル

參事官ハ臨時命ヲ承ケ廳務ヲ助ク

第五條　書記官ハ長官ノ命ヲ承ケ廳務ヲ掌ル

第六條　監獄事務官ハ長官ノ命ヲ承ケ監獄ニ關スル事務ヲ掌ル

第七條　屬ハ上官ノ指揮ヲ承ケ庶務ニ從事ス

第八條　通譯生ハ上官ノ指揮ヲ承ケ翻譯及通譯ニ從事ス

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕統監府監獄官制ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百四十三號

統監府監獄官制

第一條　統監府監獄ハ統監ノ管理ニ屬ス

監獄ノ設置及廢止ハ統監之ヲ定ム

第二條　控訴院檢事長ハ統監ノ命ヲ承ケ其ノ管轄區域內ニ在ル監獄ヲ監督ス

第三條　各監獄ヲ通シ左ノ職員ヲ置ク

典獄	九人	奏任
看守長	七十五人	判任
通譯生	九人	判任

第四條　典獄ハ統監及控訴院檢事長ノ指揮監督ヲ承ケ監獄ノ事務ヲ掌理シ部下ノ職員ヲ指揮監督ス

典獄ハ判任官待遇職員ノ進退ヲ專行ス

第五條　看守長ハ上官ノ指揮ヲ承ケ監獄ノ事務ニ從事シ看守及女監取締ヲ指揮監督ス

第六條　通譯生ハ上官ノ指揮ヲ承ケ翻譯及通譯ニ從事ス

第七條　監獄ニハ第三條ニ揭ケタル職員ノ外監獄醫、教誨師、藥劑師、看守及女監取締ヲ置ク其ノ定員、職務及懲戒ニ關スル規程ハ統監之ヲ定ム

監獄醫及教誨師ハ奏任官又ハ判任官ノ待遇トシ教師、藥劑師、看守及女監取締ハ判任官ノ待遇トス

第八條　統監ノ必要ニ應シ分監ヲ置クコトヲ得

分監長ハ看守長ヲ以テ之ニ充ツ

分監長ハ典獄ノ指揮監督ヲ承ケ分監ノ事務ヲ掌リ部下ノ職員ヲ指揮監督ス

第九條　典獄事故アルトキハ上席ノ看守長其ノ職務ヲ代理シ分監長事故アルトキハ上席ノ看守長又ハ看守其ノ職務ヲ代理ス

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕統監府監獄官制ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百四十四號

統監府司法警察官官制

第一條　統監府司法警察官ハ警視及警部ヲ置キ司法警察官トス

前項ノ警視及警部ハ韓國ノ警視又ハ警部タル日本人ノ中ヨリ之ヲ任命ス

第二條　統監府ニ巡査ヲ置ク

前項ノ巡査ハ韓國ノ巡査タル日本人ノ中ヨリ之ヲ命ス

第三條　司法警察官ハ檢事ノ職務上發シタル命令ニ從フヘシ

巡査ハ司法警察官ノ指揮ヲ承ケ其ノ職務ヲ補助スルモノトス但シ必要アル場合ニハ司法警察官ノ代理ヲ爲サシムルコトヲ得

第四條　司法警察官ハ其ノ所屬韓國官署ノ管轄區域內ニ於テ其ノ職務ヲ行フモノトス

第五條　警視ハ奏任トシ警部ハ判任トス

巡査ハ判任官ノ待遇トス

巡査ニ關スル規程ハ統監之ヲ定ム

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕統監府司法廳職員官等給與令ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百四十五號

理事廳職員定員令中左ノ通改正ス

「三十八」ヲ「二十八」ニ、「七十六八」ヲ「五十八人」ニ改メ「看守長」ヲ削ル

許 7896 号

明治四十二年十月十六日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百四十七號

統監府判事及統監府檢事官等給與令

第一條　統監府判事及統監府檢事ノ官等ハ高等官一等乃至八等トス其ノ本俸ハ別表ニ依ル

第二條　判事及檢事ノ官等及本俸ハ左ノ區分ニ依ル

高等法院

長	勅任
部長	勅任
判事	奏任
檢事	奏任

高等法院檢事局

檢事長	勅任
檢事	奏任

控訴院

長	勅任
部長	奏任
判事	奏任

控訴院檢事局

檢事長	勅任
檢事	奏任

地方裁判所

長	奏任
部長	奏任
判事	奏任

地方裁判所檢事局

檢事正	奏任
檢事	奏任

區裁判所

判事	奏任
檢事	奏任

一級俸
二級俸又ハ三級俸
一級俸乃至五級俸

一級俸
二級俸又ハ三級俸
一級俸乃至五級俸

一級俸
一級俸乃至五級俸

一級俸
二級俸又ハ三級俸
一級俸乃至六級俸
四級俸乃至九級俸

二級俸又ハ三級俸
一級俸乃至九級俸

一級俸乃至五級俸
四級俸乃至九級俸
四級俸乃至十二級俸

一級俸乃至五級俸
四級俸乃至十二級俸

四級俸乃至十二級俸
四級俸乃至十二級俸

高等法院判事ノ內二人ハ勅任ト爲スコトヲ得其ノ本俸ハ三級俸トス

高等法院檢事ノ內一人ハ勅任ト爲スコトヲ得其ノ本俸ハ二級俸又ハ三級俸トス

京城控訴院ノ部長及檢事ハ各一人ヲ限リ勅任ト爲スコトヲ得其ノ本俸ハ三級俸トス

第三條　高等法院長、高等法院檢事長、控訴院長及控訴院檢事長ハ統監上奏シテ之ヲ補シ其ノ他ノ各職ハ統監之ヲ補ス

第四條　統監府及理事廳職員給與令第七條ノ規定ハ統監府判事及統監府檢事ニ之ヲ準用ス

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

（別表）

統監府判事及統監府檢事俸給表

勅任					奏任									
一級	二級	三級	一級	二級	三級	四級	五級	六級	七級	八級	九級	十級	十一級	十二級
四千圓	三千五百圓	三千圓	二千八百圓	二千六百圓	二千四百圓	二千二百圓	二千圓	千八百圓	千六百圓	千四百圓	千二百圓	千圓	九百圓	八百圓

勅令第二百四十八號

統監府裁判所書記長、統監府裁判所通譯官、統監府裁判所書記、統監府裁判所通譯生及統監府監獄職員官等給與令

第一條　統監府典獄、統監府裁判所書記長及統監府裁判所通譯官ノ官等ハ高等官五等乃至八等トシ其ノ本俸ハ統監府及理事廳職員給與令中奏任文官本俸第三號表ニ依ル但シ控訴院書記長ノ官等ハ高等官六等乃至八等トス

第二條　統監府及理事廳職員給與令第七條ノ規定ハ統監府裁判所書記長、統監府裁判所通譯官、統監府裁判所書記、統監府裁判所通譯生及統監府監獄職員ニ之ヲ準用ス

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕統監府裁判所書記長、統監府裁判所通譯官、統監府裁判所書記、統監府裁判所通譯生及統監府監獄職員官等給與令ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕統監府警視警部官等給與令ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百四十九號

統監府警視警部官等給與令

第一條　統監府警視ノ官等ハ高等官五等乃至八等トシ其ノ本俸ハ統監府及理事廳職員給與令中奏任文官本俸第三號表ニ依ル

第二條　統監府警視及統監府警部ノ俸給ハ其ノ支給ヲ停止シ其ノ他ノ給與ハ之ヲ支給セス

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕統監府警視警部官等給與令ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百五十號

統監府裁判所令施行ノ際韓國ノ法部、裁判所又ハ監獄ノ職員タル者ヲ統監府裁判所令施行ノ際韓國ノ法部、裁判所又ハ監獄ノ職員タル者ヲ統監府司法廳、統監府裁判所又ハ統監府監獄ノ職員ニ任用シタル場合ニ於テ其ノ受クヘキ本俸及加俸ノ總額カ任用ノ際韓國政府ヨリ受ケタル本俸及手當ノ總額ヨリ少キモノニ付テハ明治四十五年三月限リ手當トシテ其ノ差額ヲ支給スルコトヲ得

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕奏任及判任待遇統監府監獄職員給與令ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

内閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百五十一號

奏任及判任待遇統監府監獄職員給與令

第一條　奏任及判任待遇統監府監獄職員ノ給與ニ付テハ奏任及判任待遇監獄職員給與令ヲ準用ス

第二條　奏任及判任待遇統監府監獄職員ニハ滿韓在勤文官加俸令ヲ準用ス

第三條　統監府看守及統監府女監取締ニハ一月十圓以內ノ宿料ヲ給スルコトヲ得

第四條　韓國人タル官吏待遇統監府監獄職員ノ給與ニ關スル規程ハ統監之ヲ定ム

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際韓國ノ監獄職員タル者ニ統監府監獄職員ヲ命スル場合ニ於テハ本令施行ノ際ニ限リ奏任及判任待遇監獄職員給與令第二條第一項ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ統監府裁判所判事檢事ニ高等官官等俸給令第七條ノ規定ヲ適用セサルノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

許可 7896 本文 3ヒラ

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百五十二號

統監府裁判所令施行ノ際韓國ノ裁判所判事檢事又ハ法部ノ勅任官若ハ奏任官ノ職ニ在ル者ヨリ統監府判事又ハ統監府檢事ニ任セラルル者ニ付テハ高等官官等俸給令第七條ノ規定ニ依ラサルコトヲ得

附則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ統監府及理事廳職員特別任用令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百五十三號

統監府及理事廳職員特別任用令中左ノ通改正ス

第一條中第一項第三號及第三項ヲ削ル

附則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ統監府司法廳職員特別任用令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百五十四號

統監府司法廳職員特別任用令

第一條　二年以上勅任判事又ハ統監府裁判所勅任判事若ハ檢事ノ職ニ在リタル者ハ統監府司法廳ノ勅任文官ニ任用スルコトヲ得但シ特別ノ規定ニ依リ任用シタル者ハ此ノ限ニ在ラス

第二條　二年以上判事又ハ統監府裁判所判事若ハ檢事ノ職ニ在リタル者ハ統監府司法廳ノ奏任文官ニ任用スルコトヲ得但シ特別ノ規定ニ依リ任用シタル者ハ此ノ限ニ在ラス

第三條　前二條ノ在職年數ハ裁判所及統監府裁判所ニ在職シタル期間ヲ通算ス

第四條　五年以上監獄事務ニ從事シ現ニ判任官二級俸以上ノ俸給ヲ受クル者ハ當分ノ內文官高等試驗委員ノ銓衡ヲ經テ之ヲ統監府司法廳監獄事務官ニ任用スルコトヲ得

附則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ統監府判事及檢事ノ任用ニ關スル件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百五十五號

統監府判事及統監府檢事ハ裁判所構成法ニ依リ判事檢事又ハ司法官試補タル資格ヲ有スル者ノ中ヨリ之ヲ任用ス

附則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際韓國ノ判事又ハ檢事ノ職ニ在ル者ハ本令施行ノ際ニ限リ特ニ之ヲ統監府判事又ハ統監府檢事ニ任用スルコトヲ得

三年以上裁判所、統監府法務院若ハ統監府裁判所ノ書記ノ職ニ在リタル者又ハ三年以上理事廳屬ノ職ニ在リ法律事務ニ從事シタル者ハ本令施行後二年間ヲ限リ統監ノ定ムル所ニ依リ試驗ヲ經テ特ニ之ヲ統監府判事又ハ統監府檢事ニ任用スルコトヲ得

前項ノ在職年數ハ裁判所、統監府法務院、統監府裁判所及理事廳ニ在職シタル期間ヲ通算ス

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ統監府典獄及統監府看守長特別任用令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百五十六號

統監府典獄及統監府看守長特別任用令

第一條　統監府典獄ハ五年以上監獄事務ニ從事シ現ニ判任官三級俸以上ノ俸給ヲ受クル者ノ中ヨリ當分ノ內文官高等試驗委員ノ銓衡ヲ經テ之ヲ任用スルコトヲ得

第二條　統監府看守長ハ現ニ看守長ノ職ニ在ル者ノ中ヨリ之ヲ任用スルコトヲ得

三年以上看守ノ職務ニ從事シ精勤證書ヲ有シ現ニ其ノ職ニ在ル者ハ實務ノ成績ヲ考査シ及學術ヲ試驗シ文官普通試驗委員ノ銓衡ヲ經テ之ヲ統監府看守長ニ任用スルコトヲ得

前項ノ考査及試驗ハ統監府典獄之ヲ行フ其ノ方法及科目ハ統監之ヲ定ム

附則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際韓國ノ典獄ノ職ニ在ル者ハ統監府典獄ニ、理事廳看守長又ハ韓國ノ看守長ノ職ニ在ル者ハ統監府看守長ニ本令施行ノ際ニ限リ之ヲ任用スルコトヲ得

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ統監府裁判所書記長及統監府裁判所書記特別任用令ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百五十七號

統監府裁判所書記長及統監府裁判所書記特別任用令

第一條　統監府裁判所書記長ハ五年以上裁判所、統監府法務院若ハ統監府裁判所ニ於テ書記ノ職ニ在リタル者又ハ五年以上理事廳屬ノ職ニ在リ法律事務ニ從事シタル者ニシテ現ニ判任官三級俸以上ノ俸給ヲ受クル者ノ中ヨリ文官高等試驗委員ノ銓衡ヲ經テ之ヲ任用スルコトヲ得

前項ノ在職年數ハ裁判所、統監府法務院、統監府裁判所及理事廳ニ在職シタル期間ヲ通算ス

第二條　統監府裁判所書記ハ現ニ裁判所書記ノ職ニ在ル者ノ中ヨリ之ヲ任用スルコトヲ得

附則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際韓國ノ裁判所書記長ノ職ニ在ル者ハ之ヲ統監府裁判所書記長ニ、韓國ノ裁判所書記又ハ法部主事ノ職ニ在ル者ハ之ヲ統監府裁判所書記ニ本令施行ノ際ニ限リ之ヲ任用スルコトヲ得

第78196号　本文

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ統監府警視警部ノ任用及分限ニ關スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百五十八號

統監府警視ハ韓國ノ警視タル日本人ノ中ヨリ、統監府警部ハ韓國ノ警視警部タル日本人ノ中ヨリ特ニ之ヲ任用スルコトヲ得

前項ノ警視警部ニシテ韓國ノ警視警部ヲ免セラレタルトキハ當然其ノ官ヲ免セラレタルモノトス

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經テ統監府裁判所及統監府監獄ノ職員タル韓國人ノ任用分限及給與ニ關スル件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣　侯爵桂太郎

勅令第二百五十九號

第一條　帝國大學、專門學校又ハ韓國ノ官立學校ニ於テ三學年以上法律學科ヲ修メタル韓國人ハ文官高等試驗委員ノ銓衡ヲ經テ特ニ之ヲ統監府判事又ハ統監府檢事ニ任用スルコトヲ得

第二條　韓國ノ法規ニ依リ一般ノ判任文官タル資格ヲ有スル韓國人ハ文官普通試驗委員ノ銓衡ヲ經テ特ニ之ヲ統監府裁判所書記又ハ統監府看守長ニ任用スルコトヲ得

第三條　韓國人タル官吏ニ關シテハ文官分限令及滿韓在勤文官加俸令ヲ適用セス

第四條　韓國人タル官吏ニ對スル給與ハ別表ニ依ル

第五條　韓國人タル官吏ノ旅費ニ關スル規則ハ統監之ヲ定ム

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

本令施行ノ際韓國法部ノ勅任官又ハ奏任官タル韓國人ハ本令施行ノ際ニ限リ特ニ之ヲ統監府判事又ハ統監府檢事ニ任用スルコトヲ得

（別表）

高等官俸表

一級	二級	三級	四級	五級	六級	七級	八級	九級	十級	十一級
二千圓	千八百圓	千六百圓	千四百圓	千二百圓	千圓	九百圓	八百圓	七百圓	六百圓	五百圓

判任官月俸表

一級	二級	三級	四級	五級	六級	七級	八級	九級	十級
五十圓	四十五圓	四十圓	三十五圓	三十圓	二十五圓	二十圓	十五圓	十二圓	十圓

朕明治四十年勅令第二百九十三號中改正ノ件ヲ裁可シ玆ニ之ヲ公布セシム

御名御璽

明治四十二年十月十六日

內閣總理大臣　侯爵桂　太郎
外務大臣　伯爵小村壽太郎
內務大臣　法學博士男爵平田東助

勅令第二百六十號

明治四十年勅令第二百九十三號中左ノ通改正ス

「統監府及理事廳巡查竝理事廳判任待遇監獄職員」ヲ「統監府巡查及統監府監獄判任待遇職員」ニ改ム

附　則

本令ハ明治四十二年十一月一日ヨリ之ヲ施行ス

○律令

保甲條例中改正ノ件明治三十九年法律第三十一號第一條及第二條ニ依リ勅裁ヲ得テ玆ニ之ヲ發布ス

明治四十二年十月五日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

律令第五號

明治三十一年律令第二十一號保甲條例中左ノ通改正ス

第三條ノ二　臺灣總督ハ必要ト認ムルトキハ保及甲ノ役員ヲシテ區長ノ職務ヲ補助執行セシムルコトヲ得

附　則

本令施行ノ期日ハ臺灣總督之ヲ定ム

○府令

臺灣總督府令第六十四號

臺灣刑事令施行規則左ノ通相定ム

明治四十二年十月一日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣刑事令施行規則

第一條　罰金、科料ノ受刑者無資力ナルコト明ナル場合ニ於テハ強制執行ヲ爲サシテ直ニ勞役場若ハ獄舍ニ留置シ又ハ笞刑ノ處分ヲ爲スコトヲ得

第二條　卽決官署ニ於テ言渡シタル罰金、科料及追徵金ノ徵收ニ付テハ臺灣租稅滯納處分規則ヲ準用ス

附　則

本令ハ發布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

臺灣總督府令第六十五號

明治三十八年十二月府令第八十九號廳位置及管轄區域中宜蘭廳管轄區域浮洲堡ノ部ニ「粗坑庄、小南灣庄」ヲ追加ス

明治四十二年十月二日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府令第六十六號

明治三十一年八月府令第八十七號保甲條例施行規則中左ノ通改正ス

明治四十二年十月五日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府令第六十七號

明治四十二年九月勅令第二百十七號ニ依リ區ノ名稱及其ノ區域內ノ街庄社名竝區長役場ノ位置ハ臺灣總督之ヲ告示ス

區長ノ管轄區域ハ廳直轄又ハ支廳管轄區域內ニ於テ之ヲ畫定スルモノトス

附　則

本令ハ明治四十二年九月勅令第二百十七號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十年六月府令第三十號街庄社長設置規程ハ之ヲ廢止ス

明治四十二年十月五日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府令第六十八號

區長職務規程左ノ通相定ム

明治四十二年十月五日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

區長職務規程

區長ノ職務左ノ如シ

一　法令ノ周知ニ關スルコト

二　人民ヨリ行政官廳ニ提出スル願屆等ノ進達ニ關スルコト

三　行政官廳ヨリ發シタル命令ノ傳達ニ關スルコト

四　部內ノ情況其ノ他諸報告ニ關スルコト

五　臺灣歲入、地方稅其ノ他諸收入ニ關スルコト

六　公共費ノ保管及出納ニ關スルコト

七　前各號ノ外特ニ廳長ヨリ命スル事項

前項ニ關シ特ニ規定アルモノ又ハ廳長ニ於テ特ニ定メタルモノハ各其ノ規定ニ依ル

附　則

本令ハ明治四十二年九月勅令第二百十七號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十五年五月府令第四十號ハ之ヲ廢止ス

臺灣總督府令第六十九號

區長及區書記任用規則左ノ通相定ム

明治四十二年十月五日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

第三條ニ左ノ一項ヲ加フ

保正及甲長ハ區長ノ指揮ヲ承ケ保內又ハ甲內ニ於テ區長ノ職務ヲ補助執行ス

附　則

本令ハ明治四十二年十月律令第五號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

臺灣總督府令第六十七號

明治四十二年九月勅令第二百十七號ニ依リ區ノ名稱及其ノ區域內ノ街庄社名竝區長役場ノ位置ハ臺灣總督之ヲ告示ス

區長ノ管轄區域ハ廳直轄又ハ支廳管轄區域內ニ於テ之ヲ畫定スルモノトス

附　則

本令ハ明治四十二年九月勅令第二百十七號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十年六月府令第三十號街庄社長設置規程ハ之ヲ廢止ス

明治四十二年十月五日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府令第六十八號

區長職務規程左ノ通相定ム

明治四十二年十月五日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

區長ノ職務左ノ如シ

一　法令ノ周知ニ關スルコト

二　人民ヨリ行政官廳ニ提出スル願屆等ノ進達ニ關スルコト

三　行政官廳ヨリ發シタル命令ノ傳達ニ關スルコト

四　部內ノ情況其ノ他諸報告ニ關スルコト

五　臺灣歲入、地方稅其ノ他諸收入ニ關スルコト

六　公共費ノ保管及出納ニ關スルコト

七　前各號ノ外特ニ廳長ヨリ命スル事項

前項ニ關シ特ニ規定アルモノ又ハ廳長ニ於テ特ニ定メタルモノハ各其ノ規定ニ依ル

附　則

本令ハ明治四十二年九月勅令第二百十七號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

明治三十五年五月府令第四十號ハ之ヲ廢止ス

臺灣總督府令第六十九號

區長及區書記任用規則左ノ通相定ム

明治四十二年十月五日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

許 7896 可

區長及區書記任用規則

第一條　區長ハ所轄區內ニ住居シ年齡三十年以上ノ資産ヲ有スル者ニシテ區ノ公學校若ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者ノ中ヨリ之ヲ任用ス

第二條　區書記ハ年齡十八歲以上ニシテ區ノ公學校若ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者ノ中ヨリ之ヲ任用ス

第三條　區長ハ區會ノ議決ヲ經テ區書記ノ中ヨリ之ヲ指揮監督シ區ノ事務ヲ掌理ス

區書記ハ上官ノ指揮ヲ承ケ區長ノ事務ヲ補助ス

第四條　區長及區書記ハ名譽職トス

第五條　區長及區書記ハ年齡二十五年以上ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當スル者ノ中ヨリ之ヲ任用スルコトヲ得

一　臺灣公學校若ハ第四學年以上ノ課程ヲ修了シタル者

二　元臺灣總督府國語學校若ハ講習所甲科ヲ卒業シタル者

三　其ノ他前二號ニ準ジ區長ニ適任ト認メラルル者

附則

本令ハ明治四十二年月九勅令第二百十七號施行ノ日ヨリ之ヲ施行ス

臺灣總督府令第七十號

明治三十七年月二十一日府令第十一號縣廳位以下前記職制中左ノ通改正ス

明治四十二年十月七日　臺灣總督伯爵佐久間左馬太

第二條第一號ヲ左ノ如ク改メ第一號ヲ削リ第二號ヲ第一號ニ第四號ヲ第二號ニ第五號ヲ第四號ニ改ム

一　禁錮以上ノ刑ニ處セラレタル者

第八條ニ左ノ一號ヲ加フ

四　內務大臣ノ委託ニ依リ開設セル皇典講究所神職養成部神職教習科卒業ノ者

○告示

鐵道院告示第五十七號

東海道線靜岡驛構內ニ用宗停車場ヲ設置シ明治四十二年十一月一日ヨリ運輸營業ヲ開始スル其位置程左ノ通

明治四十二年十月十八日　鐵道院總裁　男爵　後藤新平

哩　程

停車場名	哩程	用宗驛ヨリ哩分	用宗驛ヨリ哩分
靜岡	四哩		
用宗	四哩三分		

農商務省告示第四百十二號

明治四十二年十月十一日左記特用漁業ヲ二十箇年ノ期間ヲ以テ免許シ免許漁業原漁ニ登錄セリ

明治四十二年十月十八日　農商務大臣　男爵　大浦兼武

漁業ノ種類	漁業時期	漁場ノ位置	漁業者ノ住所氏名又ハ名稱	同上
鳥貝採介業	自明治四十二年十月十一日至同四十二年十一月十日	愛知縣渥美郡下之二色村下之二色地先海面	愛知縣渥美郡下之二色村	同
代表者ノ住所氏名	愛知縣渥美郡下之二色村下之二色			
漁業組合	愛知縣渥美郡下之二色村下之二色漁業組合			

漁業ノ種類	漁業時期	漁場ノ位置	漁業者ノ住所氏名又ハ名稱	同上
鰯打瀬漁業	自明治四十二年十月十一日至同四十二年十一月十日	宮城縣牡鹿郡大原村大字谷川浜地先海面	宮城縣牡鹿郡大原村大字谷川浜	同
鰯地曳網漁業	同	同	同	同
海苔採取業	同	同	同	同
海苔養殖業	同	同	同	同
代表者ノ住所氏名	宮城縣牡鹿郡大原村大字谷川浜			
漁業組合	宮城縣牡鹿郡大原村大字谷川浜漁業組合			

漁業ノ種類	漁業時期	漁場ノ位置	漁業者ノ住所氏名又ハ名稱	同上
鰯打瀬漁業	自明治四十二年十月十一日至同四十二年十一月十日	宮城縣牡鹿郡大原村大字大浦地先海面	宮城縣牡鹿郡大原村大字大浦	同
鰯地曳網漁業	同	同	同	同
海苔採取業	同	同	同	同
海苔養殖業	同	同	同	同
代表者ノ住所氏名	宮城縣牡鹿郡大原村大字大浦			
漁業組合	宮城縣牡鹿郡大原村大字大浦漁業組合			

第7896号　本文

ひち抄網漁業	ひち、ゐーるがー	同
烏賊罹網漁業（方言いざい網）	烏賊、赤烏賊	自八月一日至翌年四月三十日
ゐゞ刺網漁業	ゐゞ	自二月一日至八月三十一日
磯魚一本釣漁業	たまん、くちなぎ	自一月一日至十二月三十一日
干瀬竿釣漁業	鯽、鹹、海鯽	自一月一日至十二月三十一日
手罾漁業	いゑー、いらぶち、とかざー、たまん、くちなぎ、ゐちゅー	同

免許番號　第二六二三號

漁場ノ位置　沖繩縣那覇區ノ波上宮ノ岬角ヨリ安謝港ノ南海岸人殺岩ニ至ル間ノ地先

條件又ハ制限　鰹釣漁業ノ餌料採取ノ爲スル抄網以外ノ漁具漁法ヲ以テ鱙（方言すると）ヲ捕獲スル者アルモ之ヲ拒否スヘカラス

漁業權者ノ代表者　沖繩縣那覇區字村泊三千七百八十番地　屋良朝佐

農商務省告示第四百十三號

森林法ニ依リ左記ノ箇所ヲ保安林ニ編入ス

明治四十二年十月十八日　農商務大臣　男爵大浦兼武

縣	郡	町村	大字	字	地番	面積（段畝歩）	所有者
山口	熊毛	上關	長島	鋏島	一〇ノ一	三一九	松村　文吉
同	佐波	富海	—	荒神浴	九〇八	二七二一	池永　新蔵
同	同	同	—	同	二、二八七	二〇〇	田中　平助
同	同	同	—	龜山	九四二	一六〇五	池永　新蔵
同	同	同	—	同	九〇九	一三一八	板村　太作

農商務省告示第四百十四號

森林法ニ依リ左記ノ保安林ヲ解除ス

明治四十二年十月十八日　農商務大臣　男爵大浦兼武

縣	郡	町村	大字	字	地番	面積（町段畝歩）	所有者
山口	阿武	椿郷東分	—	名切	七一七ノ二	二八〇六	小野村　粂吉
同	同	同	—	大渡	七二七ノ二	三四〇八	永安　重三郎
同	同	奈古	木與	長磯	一七五ノ二	四九〇四	水津　三蔵
同	同	同	同	大津江	一七六ノ二	四一〇四	田中　八蔵、水津　重蔵、同　治兵衛
同	同	同	同	椿原	一七七ノ二	八二三	
同	吉敷	大道	鑑道	奥蔵河内	三二六	八四二〇ノ内 六四〇四	三輪　德蔵
同	玖珂	由宇	—	榊八幡山	四、七五三ノ一	二、七八一三ノ内 二、五八一三	玖珂郡由宇村
同	同	同	—	同	四、七五三ノ三	三〇二	寺岡　重次郎
同	同	藤河	多田	八幡山	七〇四ノ一	一、五七〇〇	玖珂郡藤河村
同	同	神代	—	宮山	九九七ノ一	一、六一〇二	郷社八幡宮
同	熊毛	室津	—	千葉	六四ノ一	一七、八七一九	熊毛郡室津村
同	同	同	—	荒神山	一九九ノ一	五九一〇	
同	玖珂	米川	西長野	掛坂	八三一ノ一	五〇四	岩本　衛馬
同	熊毛	佐賀	佐賀小郡	峯尾	九四五ノ一	四、四〇一五	熊毛郡佐賀村
同	同	光井	—	戸中	六〇八ノ五	八七〇九ノ内 二一一四	同郡光井村
同	同	島田	—	船山	一、八一一	四、四〇一八	久保　磯助
同	大島	安下庄	西安下庄	安下崎	一、三二三ノ一	六、六五二八ノ內 四七一八	大島郡安下庄村
同	佐波	防府	三田尻村	松原	一〇一	四一一七	佐波郡防府町
同	同	同	同	同	一〇二	二二〇	
同	同	同	同	同	一〇五ノ二	一三二四	
同	同	同	同	同	一〇五ノ三	一五二二	
同	同	同	同	宮ノ中江	九八	一一三	
同	同	同	同	小松原	九九	五〇二	
同	同	同	同	同	一〇〇ノ一	一四〇二	
同	同	同	同	同	一〇〇ノ二	一四	
同	同	同	同	同	一〇〇ノ三	一二三	
同	熊毛	上關	長島	水ケ久保	一六二ノ三	八〇〇	熊毛郡上關村大字長島
同	大島	森野	平野	白木	—	一一二三	丸子　忠五郎
同	同	久賀	—	畤	三、六五九ノ一	三一八	中村助右エ門外五十名

農商務省告示第四百十五號

森林法ニ依リ保安林解除ニ關シ山口縣知事ニ於テ告示シタル左記ノ保安林ハ之ヲ解除セス

明治四十二年十月十八日　農商務大臣　男爵大浦兼武

縣	郡	町村	大字	字	地番	告示面積	所有者
山口	阿武	三見	—	坂井	二、三七八	一、〇九二九	中村　平太郎
同	同	同	—	同	二、三七九	九八二七	
同	同	同	—	同	二、四〇〇	三一三	
同	同	同	—	大久保	二、三三六	一八二七	田中　三蔵
同	同	同	—	同	二、三三七	二五〇七	
同	同	同	—	同	二、三三九	二一一七	
同	熊毛	室積	室積村	普賢山	二、六〇一ノ一	三二、〇四二八ノ内 九五〇〇	普賢寺
同	同	同	同	同	二、六〇一ノ三	二九〇九	
同	同	光井	—	野原	六〇八ノ六	八、三五二二ノ内 三、五七一五	熊毛郡光井村
同	佐波	淺江	—	高洲松原	一、二二四ノ一	一七、三三一六ノ内 五、八〇一三	同郡淺江村
同	同	防府	三田尻村	松原	一〇三	七二六	佐波郡防府町
同	同	同	同	同	一〇四	五二〇	
同	同	同	同	同	一〇五ノ一	二、九八二三	
同	同	同	同	同	一〇六	五一〇	

遞信省告示第九百九十七號

明治三十六年三月勅令第四十一號ニ基ク請願ニ依リ本月二十一日ヨリ左記郵便局ニ電報配達事務ヲ開始ス

明治四十二年十月十八日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
枳豆志郵便局	愛知縣知多郡枳豆志村

遞信省告示第九百九十八號

本月二十一日ヨリ左記郵便局ノ特設電話加入申込ヲ受理ス希望者ハ明治四十一年九月遞信省令第四十三號特設電話規則ニ依リ加入申請書ヲ差出スヘシ但シ電話交換業務開始ノ日ハ追テ之ヲ告示ス

明治四十二年十月十八日　遞信大臣　男爵後藤新平

名稱	位置
三木郵便局	兵庫縣美嚢郡三木町
城崎郵便局	兵庫縣城崎郡城崎町

遞信省告示第九百九十九號

明治四十一年九月遞信省告示第九百十號特設電話加入區域中左ノ通追加ス

明治四十二年十月十八日　遞信大臣　男爵後藤新平

監督局	開設局	加入區域
神戸	三木	兵庫縣美嚢郡三木町
同	城崎	兵庫縣城崎郡城崎町 大字湯島、同桃島、同今津（字立屋ヲ除ク）

臺灣總督府告示第百三十六號

明治四十二年八月告示第百十二號ヲ以テ當分ノ內點火ヲ休止スル旨告示シタル安平燈臺ハ燈籠取付工事竣成ニ付第六等不動白色ノ燈明ニ改メ明治四十二年十月五日以後從前ノ通點火ス

明治四十二年十月二日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府告示第百三十七號

臺南廳下安平港ニ於ケル錨地ヲ指示セシカ爲左ノ白色三角標（高サ各二十尺）ヲ建設シ之ヲ安平導標ト稱ス

著樹ヲ距ル前方七鏈五ナル沙堆上ニ一基A

四草庄舊砲臺ノ側ニ一基B

B標ヲ距ル南方三鏈三ニ一基C

著樹及A標ヲ通スル線（海上ヨリ測定セシ磁針方位北七十二度東）トBC二標ヲ通スル線（海上ヨリ測定セシ磁針方位北十二度東）トノ交叉點附近ハ二千噸以下ノ船舶ニ對シ良好ナル錨地トス

明治四十二年十月五日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府告示第百三十八號

明治四十二年十月五日ヨリ臺灣製糖株式會社鐵道線路鳳山後壁林庄間ニ運輸營業開始ヲ許可セリ其ノ哩程左ノ通

明治四十二年十月五日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

自＼至	後壁林
鳳山	五哩

臺灣總督府告示第百三十九號

佐賀縣東松浦郡濱崎村役場明治四十二年八月三十日火災ニ罹リ書類全部燒失ニ付同日以前同役場ニ對シ爲シタル照會、願、伺、屆等ニシテ應答未濟ノモノハ本年十一月三十日迄ニ更ニ其ノ手續ヲ爲スヘキ旨佐賀縣ヨリ通知アリタリ

明治四十二年十月六日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

臺灣總督府告示第百四十號

明治四十一年三月告示第三十五號臺灣小學校名稱位置中斗六尋常高等小學校ノ次ニ「斗六尋常高等小學校五間厝分教場　斗六廳大坵田堡五間厝庄」ヲ加フ

明治四十二年十月九日　臺灣總督　伯爵佐久間左馬太

正誤

本月十三日農商務省令第三十九號耕地整理法施行規則第七十一條第一項發起人ハ發起又ハノ誤

同上第五條整理地施行者ハ整理施行者第五十九條第一項評議會員ハ評議員會第六十五條第一項評議員會議ハ評議員會ノ孰モ誤植　農商務書記官

○叙任及辭令

○明治四十二年十月十六日

叙勳三等授瑞寶章　從四位勳四等　畑　精吉郎

任大使館一等書記官　公使館一等書記官正六位勳四等　小田德五郎

叙高等官四等

任山口高等商業學校教授　木村　重治

叙高等官六等

石川縣立金澤第二中學校教諭ニ任ス　新潟縣立村上中學校教諭正八位　森田　勝平

（各通）

鐵道院參事　村井二郎吉

鐵道院技師　岡野　昇

鐵道院技師　石田　太郎

鐵道院技師　渡邊明十郎

鐵道事業研究ノ爲滿二年間歐米各國ヘ留學ヲ命ス

鐵道院參事　村井二郎吉

鐵道院技師　岡野　昇

鐵道院技師　石田　太郎

鐵道院技師　渡邊明十郎

（各通）

外國留學中本俸三分ノ一下賜

御用有之米國ヘ被差遣（以上十月十六日　內閣）　京都帝國大學總長理學博士男爵　菊池　大麓

第7896号　本文

免本職竝兼職補舞鶴要塞參謀
　野砲兵第十八聯隊附兼陸軍野戰砲兵射擊學校敎官陸軍砲兵少佐　室　兼次
休職被仰付
　舞鶴要塞參謀陸軍砲兵少佐　吉田　延市
免本職補軍馬補充部鍛冶谷澤支部部員
　騎兵第二十聯隊附陸軍騎兵中尉　浦野　清槌
第十七師團經理部附被免
　陸軍三等主計　佐々木泰助
補第十七師團經理部部員
　陸軍三等主計　佐々木泰助
（各通）
豫備被仰付（以上十月十六日陸軍省）
　陸軍工兵中尉　永田　錄助
　陸軍三等主計　原田　磯吉
竹敷敷設隊附被仰付（十月十六日海軍省）
　海軍兵曹長　吉村最太郎
退職ヲ命ス（十月十六日司法省）
　長崎地方裁判所檢事　横山熊次郎
京都帝國大學評議員ヲ命ス
　京都帝國大學福岡醫科大學敎授醫學博士　大西　克知
採鑛學研究ノ爲滿三箇年間英國及獨國ヘ留學ヲ命ス
　東京帝國大學工科大學助敎授　舟橋　了助
黴菌學研究ノ爲滿三箇年間獨國及佛國ヘ留學ヲ命ス
　京都帝國大學福岡醫科大學助敎授　小川　政修
民法及商法研究ノ爲滿三箇年間獨國及佛國ヘ留學ヲ命ス（以上十月十六日文部省）
　神戸高等商業學校敎授　烏賀陽然良
左ノ各地ヘ出張ヲ命ス
　京都　大阪　神戸　長崎
　遞信技師　廣部德三郎
高知縣下ヘ出張ヲ命ス（以上十月十五日遞信省）
（各通）
一級俸下賜
（各通）
二級俸下賜
（各通）
四級俸下賜
五級俸下賜
（各通）
三級俸下賜
（各通）
四級俸下賜
七級俸下賜
（各通）
五級俸下賜
　臺灣總督府海事局技師　桑田　豐吉
　臺灣總督府法院判官　櫻庭　棠陰
　臺北廳長　加藤　尙志
　臺東廳長　森尾　茂助
　臨時臺灣工事部技師　德見　常雄
　臨時臺灣工事部技師　十川嘉太郎
　臺灣總督府法院判官　藤井　乾助
　臺灣總督府法院判官　村上武八郎
　臨時臺灣工事部技師　清水　一德
　臺中廳長　佐藤謙太郎
　嘉義廳長　北原　種忠
　深坑廳長　丹野　英清
　宜蘭廳長　中田　直溫
　臺北廳技師　堀內　政一
　番薯藔廳長　石橋　亨
　臨時臺灣工事部技師　張　令紀

四級俸下賜
（各通）
五級俸下賜
八級俸下賜
（各通）
四級俸下賜
（各通）
五級俸下賜
四級俸下賜
（各通）
五級俸下賜
七級俸下賜
五級俸下賜
八級俸下賜
七級俸下賜
八級俸下賜
（各通）
七級俸下賜
六級俸下賜
九級俸下賜
六級俸下賜
九級俸下賜
（各通）
八級俸下賜
十級俸下賜
七級俸下賜
八級俸下賜
九級俸下賜
八級俸下賜
十級俸下賜
（各通）
八級俸下賜
（各通）
九級俸下賜
　臺灣總督府技師　小野木孝治
　桃園廳長　西　美波
　臺灣總督府鐵道部技師　菅野忠五郎
　臺灣總督府法院檢察官　三好　一八
　臺灣總督府鐵道部事務官　服部　仁藏
　臺灣總督府事務官　高山　仰
　臺灣總督府祕書官　三村　三平
　臺灣總督府技師　山田　申吾
　彰化廳長　小松　吉久
　臺灣總督府事務官　石井　爲吉
　臺灣總督府專賣局事務官　高雄　晉
　臺灣總督府技師　野呂　寧
　臺灣總督府法院判官　富島　元治
　臺灣總督府專賣局技師　水科七三郎
　臺灣總督府法院判官　山田　示元
　臺灣總督府研究所技師　早川政太郎
　臺灣總督府法院判官　久保　惟修
　臺灣總督府研究所技師　片山　徹吉
　臺灣總督府鐵道部事務官　大瀧岩次郎
　臺灣總督府專賣局事務官　野村　得司
　臺灣總督府警察官及司獄官練習所舍監　澤井　瀨平
　臺灣總督府祕書官　齋藤　參吉
　臺灣總督府醫院醫員　中川　幸庵
　臺灣總督府農事試驗場技師　小田代慶太郎
　臺灣總督府農事試驗場技師　井街　顯
　臺灣總督府醫院醫員　桂　三友
　臺灣總督府海事官　田上　鄕吉
　臨時臺灣糖務局事務官　近藤　武義
　臺灣總督府法院判官　佐藤　乙二
　臺灣總督府專賣局事務官　谷　欽太郎
　阿緱廳技師　桑島　逸覺
　臺灣總督府事務官　阿部　滂
　臺灣總督府事務官　立川　連
　臺灣總督府警察官及司獄官練習所敎官　新谷　淸潔
　臨時臺灣工事部事務官　小池　多朗
　臺灣總督府中學校敎諭　奧　源次

（一八）

十一級俸下賜
八級俸下賜
九級俸下賜
（各通）
十級俸下賜
九級俸下賜
十級俸下賜
（各通）
十一級俸下賜
六級俸下賜
（各通）
十一級俸下賜
九級俸下賜
（各通）
十級俸下賜
十二級俸下賜（以上十月十三日臺灣總督府）
　臺灣總督府中學校敎諭　元田　脩三
　臺灣總督府鐵道部事務官　笹川　熈雄
　臺灣總督府中學校敎諭　谷本　淸心
　臺灣總督府醫院藥局長　鹿沼　留吉
　新竹廳技師　藤村誠太郎
　臺灣總督府事務官　金田政四郎
　臺灣總督府通信事務官補　松本平太郎
　臺灣總督府通信事務官補　鈴木　重嶽
　臺灣總督府海事官　保木　利吉
　臺灣總督府醫院醫員　尾崎　宰
　臺南廳技師　色部　米作
　臺灣總督府農事試驗場技師　素木　得一
　臺灣總督府技師　土生　瑾作
　臨時臺灣工事部技師　松本　虎太
　臨時臺灣工事部事務官　林　禮藏
　臨時臺灣糖務局技師　金子昌太郎
　臺灣總督府通信技師　杉山鉦太郎
歸任ノ途次福岡長崎ノ二縣ヘ出張ヲ命ス（十月十一日同）
　臺灣總督府專賣局事務官　谷　欽太郎
退職ヲ命ス
　臺灣總督府法院判官　櫻庭　棠陰
補臺南地方法院長
　覆審法院判官臺灣總督府法院判官　藤井　乾助
東京京都兵庫靜岡廣島福岡ノ二府四縣ヘ出張ヲ命ス
　臺灣總督府中學校長兼臺灣總督府國語學校長　本莊太一郎
補覆審法院判官兼臺北地方法院判官（以上十月十二日同）
　臺灣總督府法院判官　大內　信
七級俸下賜
　臺灣總督府醫院醫長　芳澤鷹之助
鳳山醫院長ヲ命ス
　臺灣總督府醫院醫長　芳澤鷹之助
七級俸下賜
　臺灣總督府醫院醫長　加藤　信平
嘉義醫院長ヲ命ス（以上十月十五日同）
　臺灣總督府醫院醫長　加藤　信平
檢查官中村修永出張中第三部第一課長代理ヲ命ス（十月十六日會計檢查院）
　檢查官　石川彌一郎
年手當貳百圓下賜（十月十四日千葉縣）
　千葉縣立農事講習所技師　山本　竹藏

○宮廷錄事

○皇后宮行啓　皇后陛下ハ御豫定ノ如ク一昨十六日午前十一時御出門新宿御苑ヘ行啓午後四時二十五分還御アラセラレタリ

○韓國東宮行啓　韓國皇太子殿下ハ一昨十六日午前七時三十分鳥居坂御用邸御出門同八時二十分上野停車場御發車長野縣下輕井澤ヘ行啓今十八日還御ノ筈ナリ

○謁見　本邦駐箚大不列顚國特命全權大使サー、クロード、マックスウェル、マクドナルド曩ニ賜暇歸國ノ處今般歸任ニ付キ敬意ヲ表スルタメ一昨十六日午前十時三十分參內　皇后陛下ニ謁見仰付ケラレタリ

○拜謁　在京都華族總代トシテ天機伺ノタメ上京ノ正五位北小路資武ハ一昨十六日午前十時三十分拜謁仰付ケラレタリ

（一九）

○彙報

○官廳事項

○暹國公使館書記官歸國　在本邦暹羅國公使館書記官ルアン、ウイスル、コーサー及同二等書記官ナイ、チャイ、プラパハ孰モ歸朝ヲ命セラレタル旨同國公使ヨリ本月八日附ヲ以テ通知アリ

○官吏發著　曩ニ福岡縣宗像郡赤間地方ヘ出張ノ柴重砲兵第二旅團長ハ本月七日、鳥取縣西伯郡淀江ヘ出張ノ渡邊步兵第三十四旅團長ハ同十二日孰モ歸著●山根第八師團長、川村步兵第十六旅團長及第八師團參謀長大村信行ハ秋季演習竝ニ特別大演習ノタメ秋田、山形、福島、栃木四縣地方ニ向ヒ同十三日、正木第一師團經理部長ハ軍隊及建物實況視察ノタメ千葉縣習志野地方ニ向ヒ同十四日、鮫島第十四師團長ハ射擊名譽旗交付ノタメ蠣崎步兵第二十八旅團長ハ師團長射擊名譽旗交付ニ參列ノタメ步兵第十五聯隊ニ向ヒ同十五日孰モ出發セリ
村上石川縣知事ハ本月十五日上京セリ

○特許局審決

判決

合名會社「カール、ローデ、ウント、コンパニー」ヨリ合資會社福喜洋行ニ對スル第三二八六五號商標登錄無效審判請求事件ニ付キ本月五日特許局ニ於テ左ノ如ク審決セリ

第一六九一號

審決書

橫濱市山下町七十番地甲
請求人　合名會社カール、ローデ、ウント、コンパニー
東京市牛込區市ケ谷仲ノ町二十二番地
右代理人　野津　正之助
大阪市東區平野町一丁目十一番地
被請求人　合資會社福喜洋行
右代表者　小西　喜代松

右合名會社カール、ローデ、ウント、コンパニーヨリ合資會社福喜洋行ニ對シ第三二八六五號商標登錄ヲ無效トスル爲メ審判請求ヲ爲シタルニ依リ遂審理處
請求人申立ノ要領ハ被請求人ノ第三二八六五號登錄商標ハ無效ナリト審決相成度其ノ理由ハ本件商標ハ請求人ノ第一〇四一六號登錄商標ト類似ニシテ商取引上多大ノ障碍ヲ來スモノナリト云フニアリ
被請求人答辯ノ要領ハ本請求ハ之ヲ却下スト審決相成度其ノ理由ハ請求人ノ商標ハ清國ニ於テ稱揚セラレタル送子甞ト銘スル者ニ似タルモノニシテ被請求人ノ商標ハ一頭ノ唐獅子ニ日本古來ヨリ俗稱セル辨財天女乘駕シ其ノ右方側面ニ一名ノ唐子兩手ヲ以テ支那黃龍旗ヲ支持シタルモノヲ畫キ天女票ト稱シテ取引上擴ク認メラレタルモノナルカ故ニ類似スルモノニアラスト云フニ在リテ乙第一號證ヲ提出セリ
仍テ本件ニ關スル一切ノ書類及證據ヲ査閱シ審決ノ理由ヲ說明スルコト左ノ如シ

第7896号　本文

第7896号 本文

請求人ノ第一〇四一六號登錄商標及被請求人ノ第三二八六五號登錄商標ヲ對比スルニ兩者ハ其ノ構成資料ニ於テ差異ナキニ非ラスト雖其ノ外觀相類似シ商品ノ取引上混同誤認ノ虞アルモノトス而シテ請求人ノ商標ハ商品アニリン染料及顏料、アリザリン染料及顏料、土質染料及顏料、金屬質染料及顏料、鑛物質染料及顏料、植物質染料及顏料、混合質染料及顏料其ノ他金屬化合物ノ染料及顏料ニ使用ノ目的ヲ以テ明治三十年十一月八日登錄ヲ出願シ同三十一年二月五日登錄セラレタルモノニシテ被請求人ノ商標ハ商品染料顏料媒染料一切ニ對シ明治四十一年三月十八日登錄ヲ出願シ同年六月二日登錄セラレタルモノナルカ故ニ被請求人ノ商標ハ請求人ノ商標ノ前記指定商品ニ對シテハ商標法第二條第四號ニ該當シ同法第十條ニ依リ其ノ登錄ハ之ヲ無效トスヘキモノナリ

右ノ理由ニ依リ審決スルコト左ノ如シ

被請求人ノ第三二八六五號商標登錄ハ商品アニリン染料及顏料、アリザリン染料及顏料、土質染料及顏料、金屬質染料及顏料、鑛物質染料及顏料、植物質染料及顏料、混合質染料及顏料其ノ他金屬化合物ノ染料及顏料、芳香化合物ノ染料及顏料ニ對シテハ之ヲ無效トス

明治四十二年十月五日於特許局

審判長 特許局事務官 宿利 英治

特許局事務官 奧山 萬次郎

特許局事務官 村山 小次郎

司法及警察

○受刑者刑名別 本年八月末日現在受刑者刑名別左ノ如シ（△印ハ減）

刑名	男	女	計	前月末日現在	前年同月末日現在	增減 前月比較	增減 前年比較
無期懲役	三三	五	三八	三七	—	一	—
有期懲役 十五年以上	三五一	一二	三六三	三四六	—	一七	—
十五年未滿	一、三〇六	二七	一、三三三	一、三一六	—	一七	—
十年未滿	三、一七八	一五二	三、三三〇	三、〇五八	—	二七二	—
五年未滿	二、九四六	一八八	三、一三四	二、八一八	—	三一六	—
三年未滿	八、九九九	五四〇	九、五三九	八、六三二	—	九〇七	—
一年未滿	六、六三九	四六四	七、一〇三	六、七八四	—	三一九	—
六月未滿	四、五一一	四九八	五、〇〇九	五、一五三	—	△一四四	—
二月未滿	二〇九	二八	二三七	一六三	—	七四	—
計	二八、一三九	一、九〇九	三〇、〇四八	二八、一七〇	—	一、八七八	—
舊刑法ノ刑 無期徒刑	一、六五八	八三	一、七四一	一、七四七	一、七四九	△六	△八
有期徒刑	三、一五五	二八六	三、四四一	三、四六八	三、七六四	△二七	△三二三
重懲役	二、四五六	三七一	二、八二七	二、八六四	三、二九九	△三七	△四七二
輕懲役	三、〇三八	一六七	三、二〇五	三、二四四	三、七四八	△三九	△五四三
重禁錮 五年以上	二、六六五	二八	二、六九三	二、七二七	二、九一六	△三四	△二二三
五年未滿	五、八四五	一一四	五、九五九	六、〇九〇	六、七八二	△一三一	△八二三
三年未滿	六、一四六	一八三	六、三二九	六、九三六	一一、六三九	△六〇七	△五、三一〇
一年未滿	七五一	五〇	八〇一	九三六	四、七八七	△一三五	△三、九八六
六月未滿	三三四	二三	三五七	四二六	六、二二六	△六九	△五、八六九
二月未滿	二六	三	二九	二七	一六二	二	△一三三
計	一五、七六七	四〇一	一六、一六八	一七、一四二	三二、五二二	△九七四	△一六、三五四
舊刑	二	—	二	二	五	—	△三
合計	五四、二四八	三、二二二	五七、四七〇	五六、六七四	四五、〇八七	七九六	一二、三八三
禁錮刑 無期禁錮	—	—	—	—	—	—	—
有期禁錮 十五年以上	—	—	—	—	—	—	—
十五年未滿	—	—	—	—	—	—	—
十年未滿	一	—	一	一	—	—	—
五年未滿	一	—	一	一	—	—	—
三年未滿	二	—	二	二	—	—	—
一年未滿	四	—	四	四	—	—	—
六月未滿	一六	一	一七	一三	—	四	—
二月未滿	七	—	七	七	—	—	—
計	三一	一	三二	二八	—	四	—
舊刑法ノ刑 無期流刑	一〇	—	一〇	一〇	一〇	—	—
有期流刑	一七	—	一七	一七	一八	—	△一
重禁獄	一	—	一	二	二	△一	△一
輕禁獄	四	—	四	三	八	一	△四
輕禁錮 三年以上	三	—	三	二	六	一	△三
三年未滿	七	—	七	八	八八	△一	△八一
一年未滿	一	—	一	一	七四	—	△七三
六月未滿	二	—	二	一	三一七	一	△三一五
二月未滿	—	—	—	—	一六七	—	△一六七
計	一三	—	一三	一二	六五二	一	△六三九
合計	七六	一	七七	七二	六九〇	五	△六一三
拘留刑	一、一四三	二七七	一、四二〇	一、二八六	一、二一六	一三四	二〇四
總計 初犯	二三、七七四	二、五七六	二六、三五〇	二五、六二八	一六、六五七	七二二	九、六九三
累犯	三一、六九三	九二四	三二、六一七	三二、四〇四	三〇、三三六	二一三	二、二八一
計	五五、四六七	三、五〇〇	五八、九六七	五八、〇三二	四六、九九三	九三五	一一、九七四

○受豫戒命令者死亡 神奈川縣ニ於テ德島縣阿波郡林村字東林二百十六番地平民當時神奈川縣鎌倉郡鎌倉町長谷二千六百四十六番地居住土工今村榮吉方川井榮之丞（明治十年十月二十日生）ニ對シ昨四十一年八月三十一日豫戒令ヲ命令シ執行中ノ處本月十一日死亡セリ

陸海軍

○所在不明徵兵終決處分未濟者 明治四十一、二年ニ於テ生シタル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者左ノ如シ（宮城縣）

本籍	氏名	生年月日（明治）
玉造郡西大崎村	佐藤 千歲治	二一、五、二五
同一栗村	千田 玉藏	二一、四、八
同岩出山町	荒谷 朝之助	二一、三、二一
同東大崎村	澁谷 專治	一四、九、一〇
同西大崎村	五十嵐庄之助	一五、二、一五
同一栗村	綿內 万吉	一九、一〇、一六
同溫泉村	遠藤 福之助	二一、六、一
同同	木村 辰吉	二一、三、一三
同鬼首村	高橋 大三郎	二一、三、一〇
同同	高橋 文四郎	一五、三、二九
同岩出山町	大川 善之助	二一、九、一五
同一栗村	佐々木 敬吉	二一、三、二五
志田郡古川町	伏見 源治	二一、三、二二
同松山町	佐々木 庄作	二一、二、一八
同高倉村	高橋 子三郎	二一、六、二五
同同	佐藤 德治郎	二〇、一一、二九
同同	遠藤甚左衛門	二〇、一二、一三
同古川町	佐々木 提多	二一、一、二七
同下伊場野村	遠藤 慶	二一、二、二
同同	熊谷 榮治	二一、一一、二五
同高倉村	遠藤 龍助	二一、八、二〇
同松山町	新沼 仲五郎	二一、八、二〇
同同	田村 清	二一、四、一三
同鹿島臺村	高橋 幸治	二一、二、二七
同敷玉村	佐々木源四郎	二一、六、九

本籍	氏名	生年月日（明治）
遠田郡元涌谷村	柴村 平治	二一、二、五
同同	大山 新藏	二一、三、一〇
同中埣村	佐々木猪三郎	二一、五、一七
同南郷村	中里 俊吉	二一、四、三
同涌谷町	中村 末吉	一九、一二、一三
同南郷村	高野 雄之助	一七、一一、三
同同	藏本 重藏	一九、二、二
同同	佐藤 謙六	二〇、三、八
同元涌谷村	菅原 勉	一〇、四、二八
同中埣村	石井儀右エ門	二一、九、一〇
同田尻町	白旗 耕造	二一、四、三
同元涌谷村	宍戸 倉吉	二一、八、一三
同大貫村	相澤 甚七	二一、三、一九
同涌谷町	川部 平八郎	二一、一一、二〇
同南郷村	三浦 利藏	二一、四、一
同同	三浦 耕一	二一、八、一〇
同同	安達 榮三郎	二一、一〇、一九

○所在不明徵兵終決處分未濟者異動 神奈川縣ニ於ケル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者中本籍地異動ノ者左ノ如シ（神奈川縣）

事由	元本籍地	氏名	生年月日（明治）
横濱市長者町八ノ七三ヘ轉ス	横濱市末吉町二ノ一五	鹿原 庸次郎	九、二、一八
同市長者町八ノ八〇ヘ轉ス	同市長者町九ノ八八	袖山 常夫	一四、四、一
同市伊勢町二ノ五五ヘ轉ス	同市日出町二ノ五一	三上 定吉	一五、一、二六
飯田家ヘ入籍	同市中村町一二一七	成田 庄太郎	一七、一一、二五
同市不老町二ノ一一二ヘ轉籍	同市不老町一ノ四六	中谷 平太郎	九、三、一四
同市中村町一〇七三ヘ轉入	靜岡縣濱名郡濱松町下垂六七	石川 啓一	八、三、八
東京市深川區古石場町一ヘ轉ス	横濱市花咲町二ノ二二	岡本 喜一郎	一三、一、一二
横濱市青木町一六一ヘ轉ス	同市西戸部町一四四	佐藤 留吉	一五、七、二
同市南吉田町一六一ヘ轉ス	同市花咲町五ノ七三	小山 淺次郎	一七、四、五
同市翁町三ノ九九ヘ轉ス	同市西戸部町七〇二	金子 藤之助	七、八、五
同市高島町六ノ一二ヘ轉ス	同市西戸部町二六九	齋藤 鐵太郎	九、八、一五
同市根岸町三一〇五ヘ轉ス	同市壽町二ノ七六	矢島 仙太郎	一八、八、一八
同市青木町三五三八ヘ轉ス	同市高島町八ノ一六	川口 金五郎	一八、五、二六
同市中村町一三ヘ轉ス	群馬縣群馬郡岩鼻村三五ノ二	齋藤 彦次	二一、四、三〇
同市末吉町一ノ二ヘ轉ス	横濱市長者町三ノ三二	米本 辰吉	四、七、八
同市根岸町三五七四ヘ轉ス	同市西戸部町九五	寺田 榮太郎	六、九、一五
同市長島町三ノ二七ヘ轉入	東京市淺草區南清島八	清水 彦太郎	七、六、二五
同市久方町一ノ六ヘ轉入	群馬縣前橋市横山町五	小池 米吉	七、四、三
同市元濱町三ノ二四ヘ轉ス	横濱市吉濱町一五	永田 岩太郎	一六、五、一九
同市末吉町七ノ七一ヘ轉ス	同市日出町三ノ八二	芳野 一次	二〇、一〇、一六
同市海岸通五ノ二〇ヘ轉入	山梨縣甲府市櫻町	內藤 辰造	二一、一一、二七
同市若松町三四ヘ轉入	東京市小石川區小石川柳町一四	酒井 鈴太郎	一〇、一一、五
同郡保土ケ谷町岩間三五五ヘ轉入	同市麻布區麻布櫻田町一番地	小倉 幸三	一四、三、二〇
橘樹郡川崎町久根崎七一七ヘ轉入	滋賀縣犬上郡彥根町外船一一八	竹內 由太郎	一一、一、一三
大阪市南區難波河原ヘ轉ス	高座郡綾瀨村早川一七六〇	小末 織吉	七、五、一六
足柄下郡小田原町万年一丁目二五五ヘ轉ス	愛媛縣新居郡泉川村七四〇	古川 豐松	一八、三、二〇
三浦郡浦賀町新町五〇ヘ轉入	兵庫縣印南郡曾根村	前田 八藏	二一、八、二五

○不要徵兵終決處分者 山梨縣ニ於ケル所在不明ノ徵兵終決處分未濟者中中巨摩郡龍王村二百四十四番戶佐々木際作（明治二十年十一月六日生）ハ死亡ノタメ爾後調查ヲ要セサル者ト爲レリ（山梨縣）

○軍艦發著 各港灣ニ於ケル軍艦發著左ノ如シ（海軍省）

艦名	月日	著	發
赤城	一〇、一五	大連	
對馬、千早、白雲、村雨、朝潮	同		舞鶴
淀	同	熱田	
最上	同	木浦	

艦名	月日	發	行先
浦波、磯波	一〇、一五	巨文島	佐世保
疾風、追風、夕風、朝露	同	舞鶴	
千歲	同	吳	
千代田	同	同	
周防	一〇、一六	同	橫須賀

財政

○歲入歲出決算檢查報告 會計檢查院ハ明治四十年度歲入歲出總決算竝各特別會計歲入歲出決算ヲ檢查確定シ一昨十六日檢查報告ト倶ニ內閣ニ回付セリ（會計檢查院）

○通貨流通高 大藏省ノ調查ニ係ル去月末通貨流通高及增減比較左ノ如シ（△印ハ減）（大藏省）

種類	流通高	前月末比較增減	前年同月末比較增減
新金貨	圓 二〇、六一三、〇八四・六四六	圓 八九六、四九二・二〇〇	圓 二、二二一、五四三・二一〇
舊金貨	八、〇一四、六五四・八八四	△七、〇九八・〇〇〇	△二八、五六〇・〇〇〇
金貨合計	二八、六二七、七三九・五三〇	八八九、三九四・二〇〇	二、一九二、九八三・二一〇
補助銀貨	一〇八、四一一、八〇四・三五〇	△八五三、六一三・〇〇〇	五、八一九、二一九・〇〇〇
補助銅貨	一八、二七四、九三四・九四二	△二六・〇〇〇	二六、二三〇・二五〇
補助貨合計	一二六、六八六、七三九・二九二	△八五三、六三九・〇〇〇	五、八四五、四四九・二五〇
正貨合計	一五五、三一四、四七八・八二二	三五、七五五・二〇〇	八、〇三八、四三二・四六〇
兌換銀行券	二九一、三三八、一六三・〇〇〇	△二三、四九四、七六〇・〇〇〇	一、〇八六、五五三・〇〇〇
通貨總計	四四六、六五二、六四一・八二二	△二三、四五九、〇〇四・八〇〇	九、一二四、九八五・四六〇

（備考）正貨ハ發行高ヨリ鑄潰高、純輸出高、兌換銀行券準備高ヲ控除シ舊金貨ハ倍位ニ計算ス又補助銅貨中ニハ白銅貨、青銅貨及新舊銅貨ヲ含ム」兌換銀行券ハ月末發行高ヲ示ス

產業

○鑛業事項 鑛業法ニ依リ處分シタルモノ左ノ如シ（農商務省）

試掘許可

登錄番號	鑛區所在地	鑛種	面積	鑛業權者住所氏名	許可及登錄ノ月日	事由
群馬試登錄第百四十號	利根郡片品村地內	金、銀	坪 四五四、三五二	東京市京橋區山下町 前田米藏外二人	一〇、七	試掘願許可
長野試登錄第百八十一號	東筑摩郡坂北村地內	石炭	九〇、七九六	長野縣松本市北深志 田中甲子次郎外三人	一〇、八	同
岐阜試登錄第二百四十二號	益田郡高根村地內	銀、銅、鉛	一〇〇、〇〇〇	岐阜縣益田郡高根村 市助	一〇、一一	同
新潟試登錄第千三百二十六號	東頸城郡牧村地內	石油	一二九、八八〇	新潟縣長岡市坂之上町 寶田石油株式會社	一〇、一一	同
新潟試登錄第千三百二十七號	北蒲原郡加治村地內	同	二五八、九三八	同縣新潟市古町通六番町 樋口孝平	一〇、一一	同
栃木試登錄第二百十二號	鹽谷郡玉生村地內	金、銀、銅	四三三、八六四	栃木縣鹽谷郡大宮村 富田卯之太郎	一〇、一一	同

登錄番號	區域	鑛種	坪數	鑛業權者	月日	事由
山梨試登錄第百二十三號	北巨摩郡菅原村地内	金、銀、銅、鉛、硫化鐵、重石、水鉛	三五八、四五九	東京市芝區高輪南町 石黒健	一〇、八	鑛種名更正願許可
京都試登錄第百九十號	船井郡胡麻郷村高原村地内	滿俺	九八、八八八	大阪市西區川岸町 北川恒次郎	一〇、一	試掘願許可
愛媛試登錄第四百十號	伊豫郡佐禮谷村地内	銅	二三一、九二一	愛媛縣西宇和郡八幡濱町 菊池小平	一〇、二	同
愛媛試登錄第四百十一號	新居郡加茂村地内	同	四九三、七六七	同縣新居郡神郷村 藤田平治	一〇、二	同
富山試登錄第六十號	上新川郡福澤村地内	銀、銅、鉛	九七五、四五九	大阪市東區道修町二丁目 小西伊兵衛 外一人	一〇、四	同
島根試登錄第百九十七號	美濃郡都茂村地内	銀、銅	七二、四一六	島根縣美濃郡都茂村 澄川啓治	一〇、四	同
和歌山試登錄第百四十七號	東牟婁郡三尾川村地内	同	三八、一九一	和歌山縣東牟婁郡古座町 湯川長藏	一〇、四	同
岡山試登錄第四百十四號	阿哲郡本郷村地内	金、銀、銅	七八、二〇〇	大阪市東區小橋東町 勝野書生	一〇、七	同
後志試登錄第百六十一號	磯谷郡南尻別村地内	滿俺	六〇〇、〇〇〇	北海道小樽區稻穗町 奥村數次郎	一〇、九	同
天鹽試登錄第百七十九號	留萌郡留萌町地内	石炭	九七八、七〇七	同廳振國室蘭郡室蘭町大字札幌通 北海道炭礦汽船株式會社	一〇、一一	同

○特許、商標專用權竝實用新案權讓渡等　特許、商標專用權竝ニ實用新案權ヲ讓渡セシモノ等左ノ如シ（農商務省）

特許讓渡

特許番號	讓渡範圍	登錄年月日	讓渡人	讓受人
一〇七八九	全部	四二、九、一	東京府 柳澤高之助 三木多助	東京府 佐藤家太 吉原東洋 大山翠哉
一二八三七	同	四二、九、一	英國 「ウェスターン、シンヂケート」有限責任會社	英國 「ゼ、レーウェー、オーヂブルシグナル、コンパニー、リミテット」
一〇〇六六	同	四二、九、一	同 チャーレス、マーク、ジャコブス ロバート、ゼームス、インセル エドワード、フランク、ニュートン エルネスト、アルバート、ベネッツボーデン	同 「ゼ、レーウェー、オーヂブルシグナル、コンパニー、リミテット」
一四五〇一	同	四二、九、一	同 ハーリー、ウィドボーン	同 エドマンド、ボーソーン、ミックルウード
一五二四四	同	四二、九、一	露國 ヘンリー、チャーレス、アベリン	露國 ヤコブ、アイヴァヅ
一四二九二	同	四二、九、一	岡山縣 景山久吉	岡山縣 難波喜次郎
一四二五七	同	四二、九、二	東京府 秦野兼吉	東京府 佐藤磯吉
一六三四七	持分	四二、九、七	同 丸山一太郎	同 來間廣吉
一六三四七	全部	四二、九、七	同 來間廣吉	同 田中彥太郎
一六八〇〇	同	四二、九、七	大阪府 端壽次郎	大阪府 田中鐵之助
一六五三七	制限附	四二、九、七	東京府 宮島信貞	東京府 明田川要平
一五九六四	全部	四二、九、七	兵庫縣 多木三貞 愛媛縣 松垣健一郎	兵庫縣 多木粂次郎
一〇七八九	制限附	四二、九、一〇	東京府 佐藤家太 吉原東洋 大山翠哉	新潟縣 本間進三
一四九六四	持分	四二、九、一三	兵庫縣 酒井京造	兵庫縣 城取豐太郎
一二一〇七	全部	四二、九、一三	神奈川縣 東亞製墨合資會社	大阪府 平田仙太郎
一六七一〇 一六七〇八	同	四二、九、一三	北海道 石倉忠平	東京府 濱田政治郎 北海道 合名會社藤山鐵工所
一四九二六	同	四二、九、一四	東京府 田中力太郎	千葉縣 土屋熊吉 東京府 田淵ウメ
一四九二六	持分	四二、九、一四	千葉縣 土屋熊吉	同 田淵ウメ
四五八二	制限附	四二、九、一四	大阪府 多田久次郎 和泉幾治郎	福岡縣 倉田雲平
一六六六九	持分	四二、九、一六	富山縣 石垣成一	富山縣 河合米次郎
一一八〇五	全部	四二、九、一七	東京府 西山清人	東京府 中澤紀資
一六七六四	同	四二、九、二一	大阪府 淺野佐太郎	同 村永榮次郎
一四七四六 一〇八〇七	同	四二、九、二八	米國 ドクトル、ハンス、クツエル	米國 「ゼネラル、エレクトリック、カムパニー」
七六七八	同	四二、九、二八	東京府 武藤トク	東京府 武藤喜久一郎
四九九四	同	四二、九、二八	大阪府 青木庇太郎	大阪府 柿本久吉
一六六一六	同	四二、九、二九	同 枡谷市松	同 高橋長好
一六八六〇	同	四二、九、二九	東京府 寺本喜三郎	東京府 種田誠一
一〇七八九	持分	四二、九、二九	新潟縣 本間進三	新潟縣 中野貫一

同權共有

特許番號	共有範圍	登錄年月日	特許證主	共有者
一六五八五	全部	四二、九、三	京都府 舟坂八郎	京都府 島村善助
一六九二六	同	四二、九、三	東京府 乾進	東京府 合資會社園城半右衛門
一六六五七	同	四二、九、七	同 內田稻作	同 八巻知道
一四七〇四	持分	四二、九、一〇	同 後谷吉三郎	同 柳壯廠
一六三七一	全部	四二、九、一〇	德島縣 吉田新平	德島縣 吉田總太郎
一六二〇六	同	四二、九、二五	東京府 重田成幸 成田吉太郎	東京府 古川俊正

同權相續

特許番號	相續範圍	登錄年月日	被相續人	相續人
一三九五二	全部	四二、九、三	東京府 西川藤吉	東京府 西川眞吉

特許證複本下付

特許番號	複本下付事由	複本下付年月日	請求人
一六五八五	權利證明	四二、九、三	京都府 島村善助
一〇七八九	同	四二、九、一〇	新潟縣 本間進三

商標專用權讓渡

登錄番號	讓渡範圍	登錄年月日	讓渡人	讓受人
一八六六一、二五四五四、二七六四〇、二七四八九、二九六二八、三三四九六	全部	四二、九、一	大阪府 大阪精藥合名會社	大阪府 大阪精藥合資會社
一三八八五 一七六三三	同	四二、九、三	同 合名會社八木福商會	同 合名會社稻岡商店
三三八一一	同	四二、九、三	同 製綱合名會社	同 大阪製綱合資會社
一三三九八、一五八五八、二四〇八九、二四四九四、二六四三九、二六四四〇	同	四二、九、三	三重縣 安田商事合名會社	三重縣 三重紡績株式會社
三四三七八	同	四二、九、七	東京府 岩本八木	東京府 金子しづ
二七三五五	同	四二、九、七	同 高田愼藏	米國 「クリング、サーフェース、カムパニー」
六四八五 六九二六 七〇〇四	同	四二、九、八	兵庫縣 陳平齋	兵庫縣 エイチ、エヌ、フテハリ
二八二〇八 三六五八一 三六五八二 三六五八三	同	四二、九、八	大阪府 二宮忠八	大阪府 大阪精藥合資會社
二九八二八	同	四二、九、一〇	東京府 吉原絞藏	東京府 梅村錢五郎
二九六九八	同	四二、九、一三	神奈川縣 東亞製墨合資會社	大阪府 平田仙太郎
二一〇〇三	同	四二、九、一三	兵庫縣 松谷茂一	同 岩井勝次郎
一三一六五 六四六八	同	四二、九、一三	福井縣 竹生吉平	福井縣 吉岡佐七
二〇六三六 二三八八〇 二三八八六 二六九〇九 二七〇三三 二七〇三四	同	四二、九、一三	大阪府 合資會社服部商店	大阪府 服部保太郎
三六七五八	同	四二、九、一三	熊本縣 清原輝俊	熊本縣 岡本益壽
六五七二	同	四二、九、一四	福井縣 竹生吉平	福井縣 吉岡佐七
二七八七一	同	四二、九、一四	大阪府 角田喜助	大阪府 藤井德藏
一六一五五	同	四二、九、一四	同 赤坂金之祐	同 淺野政光
一九五〇三 二九一四二	同	四二、九、一六	同 小西喜代松	同 合資會社福喜洋行
三四三九二	同	四二、九、一六	神奈川縣 リチャード、ウェルデンマン	神奈川縣 「エド、エルヴァン、ニーロップ、エンド、コムパニース、ジャパン、トレージング、コムパニー」
二〇二五一 二〇六五九	同	四二、九、一六	大分縣 釘宮德太郎	大分縣 釘宮正喜
一一〇七八 一三三二五	同	四二、九、一八	愛知縣 株式會社化製組	愛知縣 合名會社加藤雜貨商店
一〇一一一	同	四二、九、一八	兵庫縣 渡邊轍	兵庫縣 合名會社木嘉納商店
二九七〇	同	四二、九、一八	愛知縣 杉浦隆治	同 綱干燐寸合資會社
六〇七二	同	四二、九、一八	同 伊東七郎衛	愛知縣 伊東合資會社
六六二五八 八六五八	同	四二、九、二〇	東京府 鈴鹿保家	東京府 合名會社東京石鹼商會
七九九二 七九九七	同	四二、九、二〇	獨國 合資會社「ハー、アーレンス」總社	獨國 合資會社「ハー、アーレンス、ウンド、コムパニー、ナッハフ」
一一一八七 一一二三四	同	四二、九、二〇	佛國 「デオー」合名會社	佛國 「エル、アーデオー、エ、コムパニー」
八〇三〇、八〇三一、八〇三七、八一三九、八〇四三、八〇四四、八一四六、八六六九、九九〇一、一一一八一、一一一八二、一六八六一、三三四四八、二六二一五、二八二一四、三〇〇六四、三一九八九、三二八七七、三五七三四	同	四二、九、二〇	獨國 合資會社「ハー、アーレンス」總社	獨國 合資會社「ハー、アーレンス、ウンド、コムパニー、ナッハフ」
四七二六、五〇九四、五一一〇、九二〇一、一六九三四、二八九六八	同	四二、九、二一	東京府 堀内藤吉	東京府 勝田盛眞堂合資會社
三四六〇四 三四六〇五 三四六〇六 三四七九四 三五九八四	同	四二、九、二一	神奈川縣 フランシズ、ストレーラー	瑞西 ロバート、シュミッド、エンド、ソヲン
三七六七四	同	四二、九、二一	東京府 安藤福太郎	東京府 山崎嘉太郎
一二九二八	同	四二、九、二五	同 小原昇二	新潟縣 片山爲八
三六八三五	同	四二、九、二五	長崎縣 中村常三郎	長崎縣 殿村穗輔
二七〇七九	同	四二、九、二八	清國 「ブリチシュ、アメリカン、トバッコ、カムパニー、リミテット」	清國 「ブリチシュ、シガレット、カムパニー、リミテット」
一〇一五八	同	四二、九、二九	大阪府 橋本友次郎	兵庫縣 苦瓜藤吉

訂正　去月八日掲載本項中商標登錄番號第一一二三四號ノ讓渡公告ハ誤記ニ付キ取消ス

同權相續

登錄番號	相續範圍	登錄年月日	被相續人	相續人
二六五五七	全部	四二、九、三	兵庫縣 松岡初三郎	兵庫縣 松岡俊造
七四三四	同	四二、九、七	和歌山縣 井上和助	和歌山縣 井上和一郎
二七九二	同	四二、九、八	京都府 中伊兵衛	京都府 中伊兵衛
一四六八六 一九二二八 二三二一一	同	四二、九、一四	大阪府 辻本福松	大阪府 辻本福松
二七八七一	同	四二、九、一四	同 角田喜助	同 角田喜助
二九〇八	同	四二、九、二七	長野縣 長岡萬平	長野縣 長岡萬次郎
六一三、六一六、六一七、六八七、一〇六三、一二六三七、一三三〇〇	同	四二、九、二七	兵庫縣 小西新右衛門	兵庫縣 小西新右衛門
二七二九	同	四二、九、二八	同 清水とく	同 清水清五郎

同權共有

登錄番號	共有範圍	登錄年月日	登錄證主	共有者
三五八四四	全部	四二、九、三	奈良縣 川田市造	奈良縣 米田德七郎
三〇四五六	同	四二、九、七	同 森田市郎	同 大日本賣藥合資會社

商標登錄證複本下付

登錄番號	複本下付事由	複本下付年月日	請求人
三七三三六	權利證明	四二、九、一三	兵庫縣 合名會社「デラカンプ、ウンド、コンパニー」

第7896号 本文

同證再下付

登録番號	再下付事由	再下付年月日	請求人
三〇〇四九、三〇〇五〇、三〇〇八四、三一四八六	燒失	四二、九、一三	東京府　大倉孫兵衛
三三八六三	同	四二、九、一六	大阪府　安原新藏
一八七〇九	紛失	四二、九、二一	獨國　ドクトル、エルンスト、ハノールマン
四二九二二、二七六二三	盗難	四二、六、一一	兵庫縣　眞燧合資會社
二七六七四、二六九一	同	四二、六、二一	
二八九九九	紛失	四二、六、一六	佐賀縣　平山宗八
三一四八四、三一五二六	同	四二、六、一四	米國　「チャイナ、エンド、ジャパン、トレーデング、コムパニー、リミテット」

右再下付ニ因リ前ニ下付シタル登録證ハ自今無效トス

商標專用權消滅

登録番號	商品名	消滅事由	消滅範圍	消滅年月日	失權者
二五九九〇	煉藥、丸藥、水劑、煎劑、膏藥、散藥、錠藥	第二條第五號	全部	四二、二、二四	石川縣　白尾谷吉郎兵衛
三〇六〇九	精酒	第二條第四號	同	四二、六、二〇	兵庫縣　木原熊吉
三二一二三	他類ニ屬セサル「ゴム」製品一切	第二條第四號	同	四二、七、三	東京府　市川喜七
三三五八八	絲製元結	抛棄	同	四二、八、一一	新潟縣　上野義太郎
二四一七四	蒸菓子、干菓子、「オコシ」、掛物、西洋菓子、飴、砂糖漬、麪麭其他菓子一切	抛棄	一部	四二、八、九	北海道　河合仁兵衛
二八〇九二	裁縫機	第二條第五號	全部	四二、九、四	兵庫縣　支那輸出入銀行株式會社
七六〇八	綿絲	解散	同	四二、一〇、四	愛知縣　津島紡績株式會社
二五七一三	木綿織物一切	抛棄	同	四二、七、一六	東京府　虎尾正助

實用新案權讓渡

登録番號	讓渡範圍	登録年月日	讓渡人	讓受人
一二一三八、一〇二八三、七七六〇	全部	四二、九、一	大阪府　二宮忠八	大阪府　大阪精藥合資會社
一一〇三二	同	四二、九、二	三重縣　池田梅三郎	三重縣　中村隆三
一四三六七	同	四二、九、三	東京府　平松邦之助	東京府　平野久次郎
三五六二	同	四二、九、七	同　石井銀次郎	同　渡邊元吉
六四六六	同	四二、九、八	同　大平吉松	同　中居百助
一四〇二五	持分	四二、九、一六	愛媛縣　山崎賢直	愛媛縣　佐賀喜平
一二七〇二	全部	四二、九、一六	同　佐賀喜平、山崎賢直	
一一二二八、一二四〇七、一二四〇八	同	四二、九、一八	京都府　前川卯市	岐阜縣　田中善次郎
一三九一五	同	四二、九、一八	大阪府　藤木源三郎	大阪府　長野藤市
一四〇七八	同	四二、九、一八	東京府　磯野彌吉	東京府　小田智定
一三八五九	同	四二、九、一八	千葉縣　大管米藏、土屋仙介	千葉縣　志津重左衛門
九〇八〇	制限附	四二、九、一八	愛知縣　早川貞次郎	愛知縣　岡本松藏
一三〇五八	全部	四二、九、二〇	東京府　鈴木利兵衛	長野縣　青柳磯一
九二四六	同	四二、九、二一	大阪府　今井末治	大阪府　吉井丑松
八八一七	同	四二、九、二三	東京府　金澤勝之助、金澤長右衛門	神奈川縣　ウイルヘルム、スタインジユ、サワ
八八一八	同	四二、九、二三	同	
六七〇三	同	四二、九、二八	同　梅田八藏	東京府　武藤喜久一郎
一六四七	同	四二、九、三〇	廣島縣　大林逸太郎	同　沓掛紀太郎
三三八二	同	四二、九、三〇	神奈川縣　中島悠三郎	神奈川縣　古谷小太郎

同權共有

登録番號	共有範圍	登録年月日	登録證主	共有者
一四一〇九	全部	四二、九、七	東京府　稻垣喜代松	東京府　玉木幸四郎
一〇七四五	同	四二、九、八	岐阜縣　細江源三郎	岐阜縣　曾我增吉、深谷常吉
一三四四七	同	四二、九、一三	大阪府　野路平三郎	大阪府　垣內岩吉
三五八四	同	四二、九、二八	和歌山縣　北風倉之助	和歌山縣　松本總太郎
一〇一三七	同	四二、九、三〇	靜岡縣　川崎留五郎	靜岡縣　尾高喜六

同權實施許諾

登録番號	許諾範圍	登録年月日	實施許諾者	實施者
一一六四七	制限附	四二、九、一〇	新潟縣　山崎喜平	新潟縣　丸山安治
七一九四	同	四二、九、一三	靜岡縣　古山中重、磯部照太郎、古山平太郎	京都府　佐々木卯三郎、大島米次郎
一三七九一	同	四二、九、一六	兵庫縣　松田新太郎	兵庫縣　古林右太郎
七三九七	全部	四二、九、二一	大阪府　垣內岩吉	大阪府　殿村辰次郎
一三一八五	制限附	四二、九、二七	同　高崎儀市	同　泉岡宗助

實用新案登録證再下付

登録番號	再下付事由	再下付年月日	請求人
九七九三	燒失	四二、九、七	大阪府　谷本爲雄
九二四六	紛失	四二、九、二一	同　吉井丑松
三三五一	同	四二、九、二一	東京府　佐竹勝兵衛

右再下付ニ因リ前ニ下付シタル登録證ハ自今無效トス

實用新案權相續

登録番號	相續範圍	登録年月日	被相續人	相續人
一四一二五、一四九三	持分	四二、九、一四	大阪府　辻本福松	大阪府　辻本福松

實用新案登録證複本下付

登録番號	複本下付事由	複本下付年月日	請求人
一一六四七	權利證明	四二、九、一〇	新潟縣　丸山安治
一三四四七	同	四二、九、一三	大阪府　垣內岩吉

七一九四	同	四二、九、二五	京都府　佐々木卯三郎、大島米次郎
六五七五	同	四二、九、二八	富山縣　笠谷卯兵衛
一六四七	同	四二、九、三〇	東京府　沓掛紀太郎

實用新案權消滅

登録番號	名稱	消滅事由	消滅範圍	消滅年月日	失權者
四九八六	志智式新板「バケツ」	第一條第二項第一號	全部	四二、八、二七	大阪府　早野定吉、早野岩次郎
一三九四	齒刷子	第一條第二項第二號	同	四二、八、一二	愛知縣　近藤兵衛太郎、吉田春太郎
一〇〇二	「リボン」織物	第十八條違反	同	四二、九、二	京都府　井上力造
一二九二九	東京草履	第一條第二項第二號	同	四二、九、一〇	東京府　稻垣喜代松

○地方行政

○縣會議員當選　愛知縣ニ於テ名古屋市選出縣會議員ノ補闕選擧ヲ行ヒシニ山田才吉、青山錢四郎、川口代次郎當選セリ（愛知縣）

○在外公館報告

○傳染病週報　清國在留本邦人傳染病狀況ニ付キ在上海帝國總領事館ヨリノ週報左ノ如シ（本月十三日本欄內參看）（外務省）

上海（自九月二十七日至十月二日）　患者、死者共皆無ナリ

○上海傳染病狀況　上海ニ於ケル傳染病狀況ニ付キ同地駐在總領事代理領事松岡洋右ヨリ本月五日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（本月十三日本欄內參看）（外務省）

當上海各國居留地內ニ於テ九月二十七日ヨリ十月二日マテノ一週間左ノ通傳染病ノ屆出アリタル旨衛生局長ヨリ通知アリ

病名	外國人一萬五千七百人ニ對スル患者數	清國人五十五萬人ニ對スル死亡者數
天然痘	一	一
腸窒扶私	一	一
結核	一	一五

各種死亡者數ハ外國人四、清國人二百二十ナリ

○蕪湖虎列剌發生　蕪湖ニ於ケル虎列剌發生ノ件ニ付キ南京駐在領事井原眞澄ヨリ本月四日附ヲ以テ左ノ如ク報告アリ（外務省）

蕪湖大馬路在留本邦人一人九月三十日虎列剌ニ罹リ同日死亡セリ

○漢口傳染病狀況　漢口ニ於ケル去月二十五日ヨリ本月二日ニ至ル傳染病狀況ニ付キ在同地帝國總領事館ヨリ左ノ如ク報告アリ（本月十三日本欄內參看）（外務省）

病名	發病	全治	死亡	現在
腸窒扶私（男）	一	一	一	二
腸窒扶私（女）	一	一	一	一
赤痢　男	一	一	一	四

○英蘭銀行割引步合　英蘭銀行割引步合引上ノ件ニ付キ倫敦駐在總領事坂田重次郎ヨリ本月十四日發ヲ以テ左ノ如ク電報アリ（本月九日本欄內參看）（外務省）

英蘭銀行ハ十月十四日又ヽ其公定割引步合ヲ三步ヨリ四步ニ引上ケタリ其理由ハ米國獨逸其他ニ對スル金貨ノ流出ヲ防クニ在リ

○觀象

○全國氣象　十月十五日

區	觀測所	氣壓 午前六時	氣壓 八時間差	溫度 午前六時	溫度 最高	溫度 最低	風 風向	風 風速	雨量 廿四時間	天氣
一	恆春	七五八・四	−〇・六	二五・二	三〇・四	二四・七	北北東	四	一	快晴
	臺東	七五九・〇	−〇・五	二三・六	三〇・一	二三・八	北東	九	一	雨
	臺南	七五八・五	−〇・七	二三・六	三一・六	二三・四	東	二	一	快晴
	澎湖島	七五八・八	−〇・六	二五・三	二九・五	二四・八	北北東	一三	一	晴
	臺中	七五八・八	−〇・二	二一・九	三二・六	二一・六	一	一	一	曇
	臺北	七六〇・四	−〇・四	二二・六	二八・五	二三・五	東	六	二	曇
	石垣島	七五九・三	−〇・六	二五・四	二九・四	二三・九	北東	八	一	曇
	那覇	七六〇・四	−〇・六	二二・八	二八・七	二三・〇	北東	五	一	曇
	名瀨	七六二・七	〇・〇	一八・七	二七・〇	二〇・九	南	三	一	快晴
二	佐多岬	七六四・一	+〇・八	一六・八	二四・三	一八・二	北西	二	一	快晴
	都井崎	七六三・五	+〇・九	一四・九	二三・八	一六・六	一	一	一	快晴
	鹿兒島	七六四・八	+〇・六	一三・七	二三・三	一五・六	北北東	三	一	快晴
	宮崎	七六五・二	+一・五	一〇・二	二三・五	一三・二	北西	三	一	曇
	熊本	七六五・九	+一・五	六・二	二三・九	八・七	一	一	一	晴
	足摺	七六三・〇	+一・一	一六・一	二四・四	一七・七	北	三	一	快晴
	高知	七六四・六	+一・四	九・三	二五・四	一三・三	南西	一	一	曇
	德島	七六五・三	+一・九	一三・七	二三・八	一四・二	北西	三	一	快晴
	和歌山	七六五・〇	+二・二	九・二	二〇・八	一三・〇	東北東	四	一	快晴
	日御碕	七六三・八	+一・七	一四・八	二〇・二	一六・二	北	五	一	快晴
	潮岬	七六四・二	+一・五	一三・八	二一・二	一六・六	北西	四	一	快晴
三	大分	七六五・一	+〇・八	八・〇	二三・〇	一〇・五	南東	九	一	快晴
	松山	七六五・四	+一・二	七・四	二三・八	九・一	一	二	一	快晴
	多度津	七六五・一	+一・一	九・三	二三・〇	一三・六	南南東	三	一	快晴
	廣島	七六五・五	+一・一	八・二	二三・五	九・七	北北東	三	一	快晴
	呉	七六五・七	+一・二	九・七	二三・一	一三・九	北北東	二	一	快晴
	岡山	七六五・三	+一・五	八・〇	二四・〇	一三・五	北北東	二	一	快晴
	神戸	七六二・七	+二・二	一三・二	二二・三	一四・四	北	五	一	快晴
	大阪	七六四・八	+二・二	一〇・九	二三・三	一三・五	一	〇	一	快晴
	京都	七六五・一	+二・一	五・四	二一・九	九・〇	一	一	一	快晴
	八木	七六五・一	+二・〇	七・〇	二二・七	一〇・八	一	〇	一	快晴
四	大瀬崎	七六五・〇	+〇・三	一六・九	二一・五	一六・六	北西	三	一	快晴
	長崎	七六五・三	+〇・六	一三・〇	一九・五	一三・七	一	〇	一	快晴
	佐世保	七六五・三	+一・〇	一一・四	二三・七	一三・五	一	〇	一	快晴
	佐賀	七六五・四	+〇・九	九・四	二一・九	一〇・〇	一	一	一	快晴
	福岡	七六五・三	+一・一	八・七	二〇・一	八・八	南南東	四	一	快晴
	嚴原	七六五・二	+〇・八	九・三	二〇・一	一一・五	一	一	一	快晴
	下關	七六五・二	+一・〇	一三・四	二〇・九	一二・〇	東	三	一	快晴
	濱田	七六五・一	+〇・八	八・八	二〇・四	一〇・九	東北東	三	一	快晴
	境	七六五・〇	+一・三	一〇・二	二〇・四	九・九	一	〇	一	曇
	西鄕	七六三・八	+〇・八	一四・九	一九・五	一三・四	北北西	五	一	晴
	經ケ岬	七六三・八	+一・八	一三・四	一九・七	一五・一	一	一	一	曇
	舞鶴	七六四・九	+一・七	八・二	二一・五	一二・二	一	〇	一	晴
五	波切	七六三・六	+一・六	一三・九	二三・三	一五・一	一	一	一	快晴
	津	七六四・一	+一・八	九・一	二三・八	一一・八	西	六	一	快晴
	岐阜	七六四・二	+一・八	八・六	二三・五	一一・四	北	二	一	快晴
	名古屋	七六四・七	+一・八	八・四	二三・六	一三・〇	北	二	一	快晴
	濱松	七六二・四	+三・〇	一三・四	二三・三	一三・四	西北西	五	一	快晴
	長津呂	七六一・八	+三・八	一六・五	二三・四	一八・四	西	三	一	快晴
	沼津	七六一・八	+二・四	一一・七	二四・八	一三・三	北東	三	一	晴
	横須賀	七六二・六	+三・六	一四・一	二三・五	一五・七	北西	三	一	快晴
	横濱	七六二・〇	+二・八	一三・三	二一・六	一四・六	北北西	四	一	快晴
	東京	七六三・〇	+三・二	一一・〇	二三・六	一三・六	北北西	三	一	晴
	熊谷	七六二・五	+三・二	七・三	二四・二	一二・八	西北西	二	一	快晴
	布良	七六一・八	+二・九	一五・五	二四・二	一八・〇	北	八	一	晴
	銚子	七六一・八	+三・二	一四・五	二四・〇	一六・五	北西	二	一	晴
	八丈島	七六一・〇	+一・六	一九・一	二三・九	一九・四	北	二	一	晴
	父島	七六〇・二	+〇・二	二三・一	二三・二	二三・二	一	一	一	快晴
	筑波山	六八七・三	+二・二	九・〇	一六・八	一〇・一	北北西	一〇	一	快晴
六	高山	七六六・四	+二・二	五・五	一九・九	五・九	一	一	一	快晴
	飯田	七六六・一	+三・三	二・八	二〇・七	九・三	一	〇	一	晴
	松本	七六六・一	+三・二	九・六	二一・七	五・四	一	〇	一	快晴
	長野	七六五・〇	+三・二	五・〇	二〇・八	八・五	一	一	一	快晴
	甲府	七六四・一	+三・七	一四・八	二三・二	一三・六	一	〇	一	快晴
	前橋	七六二・九	+二・六	七・八	二四・六	一一・五	北北西	八	一	快晴
	足尾	七六二・九	+二・〇	六・九	一九・八	一一・〇	南東	四	一	快晴
	宇都宮	七六二・九	+三・三	四・〇	二三・〇	八・六	一	〇	一	快晴
	福島	七六一・七	+二・八	八・六	二〇・二	八・五	南	二	一	快晴
七	彦根	七六四・七	+三・〇	九・六	二〇・九	一一・五	北西	三	一	快晴
	福井	七六四・七	+一・八	九・六	二〇・七	一一・九	南	二	二	快晴
	金澤	七六四・〇	+一・一	一〇・五	一九・九	一一・九	南南東	三	七	晴
	岩月	七六三・二	+二・六	一一・六	一八・七	一四・一	北	二	一	曇
	伏木	七六四・二	+一・九	一〇・八	二〇・四	一一・六	一	一	六	雨
	新潟	七六三・〇	+一・六	一三・八	一九・八	一三・五	西	八	三	晴
	山形	七六二・〇	+二・六	八・八	一八・七	七・五	南	二	二	曇
	加茂	七六一・八	+一・六	一三・八	一八・〇	一三・三	北西	一六	一〇	曇
	秋田	七六〇・五	+〇・八	一三・二	一八・一	八・五	西北西	一二	二	曇
八	水戸	七六三・四	+四・〇	六・六	二三・三	一一・七	北西	二	一	快晴
	金山	七六一・八	+三・四	七・四	二〇・六	八・八	一	一	一	快晴
	金華山	七六一・四	+三・三	一二・四	一九・五	一三・七	北	六	一	快晴
	石卷	七六一・四	+一・九	八・四	一七・七	一〇・二	西北西	三	一	快晴
	水澤	七六〇・九	+二・二	五・二	一九・五	六・四	南	三	一	快晴
	宮古	七五九・五	+二・〇	八・九	二一・七	八・九	一	一	一	快晴
九	龍飛	七五五・六	−一・一	九・一	一六・一	七・五	西	一九	七	雨
	青森	七五八・六	+〇・一	七・二	一七・五	六・九	南南東	五	六	晴
	函館	七五六・三	−〇・五	七・七	一七・五	七・一	西	六	七	曇
	壽都	七五四・〇	−一・二	六・七	一六・六	四・二	西南西	一二	二六	雨
	札幌	七五三・九	−〇・五	四・七	一七・七	二・八	南東	五	六	曇
	上川	七五三・六	+〇・三	三・〇	一六・七	三・六	南南東	六	三	曇
一〇	十勝	七五六・一	+一・八	〇・〇	一七・五	七・四	一	一	八	快晴
	宗谷	七四九・六	−三・七	四・七	一三・九	五・四	西南西	一四	三	雨
	網走	七五四・一	+二・二	四・二	一六・三	七・五	南	三	六	快晴
	釧路	七五五・一	+二・五	九・八	一六・八	三・五	一	一	二	快晴
	根室	七五五・五	+一・九	六・〇	一五・一	八・七	西	七	一	快晴
	紗那	七五四・二	+〇・九	一〇・一	一四・四	六・六	南西	七	一	曇
	大泊	七四八・七	−〇・六	六・三	一二・九	七・一	南南西	七	七	曇
	眞岡	七四七・九	−〇・五	三・四	一三・六	七・五	東南東	八	二七	曇
	敷香	七四八・九	−四・七	八・五	八・二	五・七	東北東	一五	一〇	雨
	釜山	七六五・三	+一・四	一一・二	二一・五	七・五	北	八	一	快晴
	木浦	七六五・八	+一・二	一〇・八	二一・四	一三・二	北東	四	一	快晴
	仁川	七六六・四	+二・三	八・七	一五・五	四・八	東	二	一	快晴
	平壤	七六六・一	+二・二	五・三	一四・六	二・七	東	二	一	快晴
	元山	七六五・一	+二・一	五・六	一七・二	七・二	西	二	一	快晴
	城津	七六三・五	+三・一	五・四	一四・六	一三・一	北西	六	一	曇
	龍岩浦	七六六・四	+一・九	三・二	一四・五	一・六	北北東	五	一	快晴
	大連	七六四・一	−〇・七	一五・八	一七・八	五・三	南	二	一	曇
	旅順	七六四・一	〇・四	一六・九	一八・五	五・九	南	四	一	曇
	營口	七六三・六	〇・五	五・八	一四・二	六・二	南東	七	一	晴
	奉天	七六四・一	−〇・二	一・九	一四・〇	六・三	南東	三	一	快晴
	長春	七六三・五	+〇・一	〇・二	六・七	九・七	南南西	五	一	快晴
前日	天津	七六四・六	一	六	一	一	北西	一米	一	快晴
	芝罘	七六四・六	一	一五	一	一	北	三米	一	快晴
	青島	七六四・六	一	一五	一	一	北北東	一米	一	快晴
	上海	七六四・〇	一	一七	一	一	北東	一米	一	曇
	廈門	七六二・二	一	二三	一	一	北東	一米	一	霧
	杭州	七六四・三	一	一七	一	一	一	〇	三	曇
	南京	七六六・〇	一	一五	一	一	一	〇	一	晴
	漢口	七六三・六	一	一六	一	一	一	〇	一	晴
	沙市	一	一	一	一	一	一	一	一	一

○天氣概況　昨朝北海道ノ西岸ニ在リシ低氣壓ハ徐々北北東ニ進行シ今朝樺太島南部ニ在リ是カタメ同島ニ於テハ氣壓著シク下降シ七百四十八粍以下ト爲レリ新シキ低氣壓ハ八重山列島ノ南方海上ニ顯レ北西ニ進行セントスル模樣アリ　南西諸島ニ於テモ亦爲ニ氣壓稍〻下降シタリト雖モ本州ニテハ概シテ上昇シ大ナル高氣壓ハ支那東海ヨリ韓國及本州中部ニ擴張セリ

第7896号 本文

本州及滿韓地方ハ概シテ天氣極テ晴良ニシテ本州西部ニハ快晴ノ處多シ本邦北部及南西諸島ハ曇天ノ處多ク北海道及樺太島ハ風雨頗ル強シ本州北西海岸ヨリ北海道ニ亙リ風力強風ニ達シタル處尠カラス

氣溫ハ昨朝ニ比シ各地概ネ下降シ平年ニ比シ著シク低シ今朝釧路ハ氷點下零度二ヲ報シタリ

○低氣壓概報

函館、小樽、釧路、根室、大泊暴風雨標取扱所ヘ左ノ電報ヲ發ス

十四日午後二時　颶風ノ中心ハ樺太南部ニ在リ其示度七百五十粍ニシテ北東ニ向ヒテ進行ス其速度毎時三十粁

十五日午前六時　颶風ノ中心ハ樺太南部ニ在リ其示度七百四十八粍ニシテ北東ニ向ヒテ進行ス其速度毎時二十粁

○全國天氣豫報　十七日發

自十月十七日午後六時至十月十八日午後六時二十四時間ノ天氣豫報

第一區　北東ノ風、概ネ曇ナレトモ雨模樣アリ
第二區　東ノ風、概ネ曇ナレトモ雨模樣アリ
第三區　第二區ニ同シ
第四區　第二區ニ同シ
第五區　北東ノ風、概ネ晴後曇天ト爲リ雨模樣アリ
第六區　第五區ニ同シ
第七區　南東ノ風、概ネ曇ナレトモ雨模樣アリ
第八區　第五區ニ同シ
第九區　北西ノ風、概ネ曇ナレトモ雨模樣アリ
第十區　第九區ニ同シ

○東京地方天氣豫報

北ノ風、晴後曇

○暴風警報　風雨強カルヘシ十月十七日午前八時一區ヲ警戒ス

○東京氣象

十月十五日

氣壓(海面ノ度)	平均	七六三・六粍
氣溫	平均	一五・四度
	(平年ヨリ〇・八度低シ)	
	最高	二一・七度
	最低	一〇・八度
濕度	平均	六三・五％
水蒸氣張力	平均	八・一粍
雲量	平均	一・八
日照時間		八・四時
風	平均速度	二・九米
	最大速度	五・〇米
	最多方向	北北西
降水	總量	ー粍
	一時間最大量	ー粍
蒸發	總量	三・二粍
記事	夜露アリ	

十月十六日

氣壓(海面ノ度)	平均	七六九・六粍
氣溫	平均	一四・七度
	(平年ヨリ一・一度低シ)	
	最高	二〇・五度
	最低	一〇・六度
濕度	平均	七〇・七％
水蒸氣張力	平均	八・七粍
雲量	平均	五・二
日照時間		八・〇時
風	平均速度	三・四米
	最大速度	五・九米
	最多方向	北北西
降水	總量	ー粍
	一時間最大量	ー粍
蒸發	總量	二・八粍
記事	午前日暈顯ハル夜露アリ	

(以上中央氣象臺)

○廣告

○癈兵院寄附

明治三十九年當省告示第十五號癈兵院寄附金額物件取扱手續ニ依リ受領シタル物品及寄附者ノ氏名左ノ如シ

明治四十二年十月　陸軍省

受領年月日	品目	數量	時價	本籍族籍現住所官位勳功爵	氏名
	東京府				
四二、九、三	雜誌	一冊	〇・二〇	東京市本鄕區西片町十番地	反省社
同	同	一	〇・一六	同市同區眞砂町三十五番地	大樹園
同七	同	一	〇・〇八	同市赤坂區表町二丁目一番地	兵事雜誌社
同二七	同	一	〇・〇八		
同七	同	一	〇・一五	北豐島郡巢鴨村九百七十九番地	浩々洞
同九	同	二	〇・〇七	東京市麴町區牛ケ淵公園	愛國婦人會
同	菓子	五三個	一・八五五	同市麻布區材木町二十二番地平民陸軍步兵中尉從七位勳五等功五級	橋地　龜次郎
同二七	同	五二	二・六〇	陸軍騎兵少尉正八位勳六等功五級	乃村　久綱
同一三	朝日香囊	二十本入三五函	一〇・〇〇	同市小石川區江戶川町十一番地	富田　ユウ子
同二三	雜誌	三冊	〇・一八	同市神田區美土代町一丁目二十五番地	帝國軍事協會
同二七	同	一	〇・一〇	同市麻布區霞町四番地	皆兵舍
同二八	菓子	五〇箱	五〇・〇〇	同市芝區宮本町十四番地齋藤タメ子方	癈兵院入院者慰問會
同三〇	雜誌	八三冊	一五・三〇	同市京橋區川口町十五番地	吉川　卯吉
同	報知新聞	一部宛一箇月分	〇・三八	同市本所區茅場町三丁目五番地士族陸軍三等軍醫正八位勳六等	石川　義雄
同	東京每日新聞	同	〇・三五	同市京橋區尾張町新地七番地	東京每日新聞社
同	東京朝日新聞	同	〇・三七	同市同區瀧山町四番地	東京朝日新聞社
同	朝野新聞	同	〇・一五	同市同區同町一番地	朝野新聞社
同	東京日々新聞	同	〇・四〇	同市同區尾張町一丁目一番地	日報社
同	國民新聞	同	〇・三五	同市同區日吉町四番地	國民新聞社
同	萬朝報	二部宛一箇月分	〇・五四	同市同區弓町二十一番地	朝報社
同	やまと新聞	一部宛一箇月分	〇・三五	同市同區三十間堀一丁目一番地	やまと新聞社
同	時事新報	同	〇・五〇	同市同區南鍋町二丁目十二番地	時事新報社
同	都新聞	同	〇・三三	同市麴町區內幸町一丁目五番地	都新聞社
同	每日電報	同	〇・三五	同市同區有樂町一丁目五番地	每日電報社
	京都府				
同八	雜誌	一冊	〇・一五	京都市上京區下立賣通新町東入立賣町百九十五番地	武德誌發行所
	大阪府				
同八	雜誌	一冊	〇・一五	大阪市南區疊屋町百三番屋敷	樋口　伊兵衛
同三〇	大阪每日新聞	一部宛一箇月分	〇・四五	同市同區大川町五十五番地	大阪每日新聞社
	新潟縣				
同	北越新報	同	〇・三〇	長岡市柳原町	北越新報社
	岐阜縣				
同	濃飛日報	同	〇・二〇	岐阜市上加納町字高巖四千百二番地	吉田　鈴太郎
	宮城縣				
同	東北軍事時報	一部	〇・〇八	仙臺市大町二丁目六十八番地	東北軍事時報社

○生徒募集

本校ニ於テ左記要項ニ據リ明治四十三年四月豫科ニ入學セシムヘキ生徒凡ソ九十八人(給費生凡ソ六十人、自費生凡ソ三十八人)ヲ募集ス

明治四十二年十月　奈良女子高等師範學校

入學志願者資格　女子師範學校、師範學校女子部又ハ修業年限四箇年以上ノ官公私立高等女學校ノ優等卒業者又ハ明年三月マテニ卒業スヘキ優等生徒ニシテ地方長官ヨリ薦擧セラレタル者

年齡滿十七年以上二十二年未滿(明治四十三年四月一日ノ計算ニ依ル即チ明治二十一年四月二日ヨリ同二十六年四月一日マテノ間ニ出生ノ者)ニシテ夫ヲ有セサル者

入學志願手續　入學志願者ハ總テ地方長官ノ薦擧ヲ要スルヲ以テ履歷書(本人自筆)、身體檢査書及戶籍謄本(本月一日以後ニ於テ戶籍吏ノ作成シタルモノ)ヲ添ヘ各自ノ卒業シタル學校ノ校長ヲ經テ薦擧ヲ地方長官ニ願出ツヘシ

來ル十一月三十日ヲ以テ地方長官ノ薦擧書類本校ヘ到著ノ最終日ト定メタルカ故ニ入學志願者ハ成ルヘク速ニ前項手續ヲ履行スヘシ

(備考)　本校ニ於テハ各地方長官ヨリ薦擧セラレタル者ニ就キ明治四十三年四月上旬體格檢査及口頭試問ヲ行フモ別ニ學科ニ關スル選拔試驗ヲ行ハス

○醫術開業試驗日割

東京及熊本ニ於テ施行ノ本年第二回醫術開業後期及齒科實地試驗日割竝ニ試驗場左ノ通定ム

明治四十二年十月　醫術開業試驗委員長　足立寬

東京市小石川區雜司ケ谷町百二十番地醫術開業試驗場(永樂病院)ニ於テ試驗施行

後期

十一月一日二日午後零時三十分ヨリ

愛知縣平民　大橋　龍伯
熊本縣士族　愛甲　宗後
京都府平民　澤井　正一
岐阜縣平民　青木　捨造
富山縣士族　佐藤　外機四郎
長野縣平民　鵜飼　又三郎
福井縣平民　森川　龜士
福島縣平民　北見　藤太
長野縣平民　中神　與作
秋田縣平民　小松　熊太郎
熊本縣士族　田賀　蘇三郎
福岡縣平民　高瀨　健藏
神奈川縣平民　山口　暉榮
神奈川縣平民　山本　伊之助
山口縣平民　澁木　國松
石川縣平民　橫山　與平
愛媛縣平民　宇都宮　音吉
岐阜縣平民　弼川　進策
鹿兒島縣士族　有馬　猛吉
福岡縣平民　高倉　友吉
山口縣平民　篠田　桃一
廣島縣平民　小早川　流道
愛知縣平民　清田　準治
石川縣平民　加藤　清智
靜岡縣士族　平山　木
山口縣平民　佐伯　末治
茨城縣平民　塙　傳二郎
佐賀縣平民　宮崎　忠太郎
茨城縣平民　風間　新助
石川縣平民　江尻　直次郎
新潟縣平民　大沼　貞三郎
岡山縣平民　金田　善作
北海道平民　梁川　宇吉
大分縣平民　眞田　眞一
山形縣平民　北島　孝三郎
栃木縣平民　吉成　二一郎

十一月四日五日午後零時三十分ヨリ

和歌山縣平民　西川　信次郎
和歌山縣平民　東　久次郎
愛知縣平民　長谷　庄吉
山形縣平民　青麻　弘淵
石川縣平民　東　正成
滋賀縣平民　川田　伊三郎
石川縣士族　堀　駒二郎
茨城縣平民　永田　忠平
大分縣平民　相其　吉元
栃木縣平民　大島　與四郎
長崎縣士族　眞弓　清一郎
愛媛縣平民　阿部　兵藏
廣島縣平民　林　總市
長崎縣士族　瀧野　俺作
山梨縣平民　米山　高實
廣島縣平民　田原　壽市
和歌山縣平民　三木　德三郎
神奈川縣平民　瀧川　乙吉
富山縣平民　木下　小市
山口縣士族　松本　修一
宮崎縣士族　黑木　平次郎
熊本縣平民　池田　正之
大阪府平民　川上　鑑
廣島縣平民　前川　千里
巖手縣平民　相馬　兼治郎
東京府平民　大石　龜太郎
富山縣士族　三輪　繼治
山梨縣平民　渡邊　綱治
茨城縣平民　篠崎　龜四郎
愛知縣平民　島村　兼吉
三重縣平民　島田　久治
栃木縣平民　飯村　粲一
茨城縣平民　吉川　源太郎
愛知縣平民　竹內　竹八
新潟縣平民　山崎　義融
長崎縣士族　榊原　八郎

十一月八日九日午後零時三十分ヨリ

鹿兒島縣士族　中島　竹雄
福岡縣平民　田中　要市
富山縣平民　尾山　幸太郎
長野縣士族　鈴木　時一
德島縣平民　藤村　三次
愛知縣平民　中村　定一
大阪府平民　橫村　拾藏
巖手縣平民　佐藤　左吉
茨城縣士族　大久保　末彦
島根縣平民　三原　洪造
愛知縣平民　伊藤　政市
高知縣平民　小松　馬
愛知縣平民　木村　すみ
愛知縣平民　植村　いち
新潟縣平民　石川　マツエ
岡山縣平民　菅澤　鶴
香川縣平民　金倉　トク
長野縣平民　町田　ぬん
岡山縣平民　長鹽　粲子
滋賀縣平民　太田　もしゑ
山梨縣平民　風間　たね
愛知縣平民　江間　貞
岐阜縣平民　高浦　志ばへ
岐阜縣士族　淺井　さよ
德島縣平民　松田　茂二
福島縣平民　押部　剛
山形縣平民　松平　親篤

齒科

十一月一日午後零時三十分ヨリ

廣島縣平民　中井　宏
愛知縣平民　加藤　富吉
愛知縣平民　野田　澤一郎
廣島縣平民　野坂　昇
山口縣士族　安藤　千里
廣島縣平民　木多村　俊二

十一月二日午後零時三十分ヨリ

茨城縣平民　後藤　春之助
東京府平民　市川　三郎
長野縣平民　吉池　武一
愛知縣平民　長屋　弘
山形縣平民　高橋　米藏

十一月四日午後零時三十分ヨリ

山梨縣平民　磯野　始
和歌山縣平民　日下　卓四郎
大分縣平民　三浦　茂
宮崎縣士族　濱田　眞賓
東京府士族　河上　淸

十一月五日午後零時三十分ヨリ

千葉縣平民　木俣　英一
山口縣平民　岡本　亮作
新潟縣平民　中野　春造
山口縣士族　吉持　東子
靜岡縣平民　森田　昇

熊本縣飽託郡本莊村縣立熊本病院ニ於テ試驗施行ノ分

後期

十一月十六日十七日午前九時ヨリ

鹿兒島縣士族　長　連城
鹿兒島縣平民　出口　宗盛
熊本縣平民　藤田　若春
佐賀縣平民　松尾　三藏
佐賀縣平民　下村　嘉六
福岡縣平民　中島　源市
沖縄縣平民　西尾　直太郎
高知縣士族　濱口　正夫
福岡縣平民　坂口　親惠
佐賀縣平民　重松　喜四郎
大分縣平民　阿南　匡一
福岡縣士族　小柳　茂
熊本縣士族　懸橋　鉄造
福岡縣平民　大木　眞之助
熊本縣平民　富田　包榮
福岡縣士族　柴田　米三

十一月十六日十七日午後零時三十分ヨリ

福岡縣平民　岩下　喜代介
福岡縣平民　田上　百勝
福岡縣平民　淺原　秀次郎
福岡縣平民　小林　寬次郎
熊本縣平民　橋本　信男
熊本縣平民　龍野　清
熊本縣平民　坂本　唯記
熊本縣士族　小島　繁義
福岡縣平民　潮崎　梅藏
福岡縣平民　大津　留榮
福岡縣平民　野口　眞造
熊本縣平民　笠　文夫
佐賀縣平民　永橋　常次郎
福岡縣士族　中村　ミヨシ
熊本縣士族　小野　昇
熊本縣平民　圓木　武之
大分縣平民　渡邊　駒次郎
福岡縣士族　占部　一重
熊本縣平民　片山　源五郎
熊本縣平民　宗　武濟

十一月十八日十九日午前九時ヨリ

鹿兒島縣士族　東鄕　才介
宮崎縣平民　森山　健助
沖縄縣士族　堀川　眞英
鹿兒島縣平民　伊集院　源熊
福岡縣平民　坂口　寬藏
鹿兒島縣士族　松崎　清吉
佐賀縣士族　野中　十郎
福岡縣平民　有田　強介
佐賀縣平民　石井　靖壽
佐賀縣平民　古賀　清太郎
佐賀縣平民　川副　綱吉
佐賀縣平民　原　正人
福岡縣平民　井上　粲一郎
福岡縣士族　津末　漢
福岡縣平民　吉柳　兼太郎
佐賀縣平民　北原　十吉
熊本縣士族　高宮　丁

○不能送付書類

大阪市北區富田町二十七番地　請求人　中田　松次郎

同市同區上福島三丁目二百九十九番地　被請求人　森　海次郎

右被請求人ノ住所不明ノタメ請求人ヨリ提出セル被請求人カ登録ヲ受ケタル第一四四二四號線込調節器ノ實用新案ハ請求人カ登録ヲ受ケタル第一三三八九號輕便把持器ノ實用新案ニ抵觸スル旨ノ審判請求書ヲ送付スルコト能ハサルニ付キ特許法施行細則第二十條ニ依リ公告ス
被請求人ハ本公告ノ日ヨリ四十日以内ニ答辯書ヲ提出スヘシ

明治四十二年十月　特許局

○貯金通帳亡失及盜難等

左記貯金通帳亡失及盜難等ノ事故ニ罹リタルニ付キ若シ其所在ヲ發見シタル者ハ速ニ最寄郵便貯金取扱局所ニ屆出ツヘシ

明治四十二年十月　郵便貯金局

記番號		交付局所名	預人氏名
そにゑ	一七二七	肥前 佐世保城山	成富 積千代
同	三九八五	同	松尾 福市
くほる	一九一〇	安藝 廣島西地方	二宮 カツミ
そほく	五一七	對馬 巖瀧	大平 榮三
恩そ	二一一〇二	郵便爲替貯金管理所	大平 邦作
まはも	五四大ノ二	下關郵便爲替貯金管理支所	平原 彌熊
まろそ	二一四七	日向 外浦	日高 重太郎
まよね	七七八	同 宮水	高館 貞
まよけ	一一九〇	同 目井津	日高 シヅヲ
きろ	七三二八	同 桐生	本間 敏
きろは	一四一	同 高平	小野 作太郎
れち	一〇二四	常陸 高萩	田所 淺吉
れろに	二三三二	同 河原子	大江 さや
れはよ	一七八五	同 高濱	遠藤 寛
同	一六四〇	同	田上 佐一郎
同	一七五一	同	原田 照之助
けり	五六六九	羽後 横手	照井 現吉
けいさ	五六九ノ二	郵便爲替貯金管理所	佐藤 金一郎
けいろ	一〇八六	羽後 琴	高橋 米吉
らゐつ	一三〇四	石狩 旭川近文	大久保 毅一

記號	番號	預ケ入所	氏名
そちと	四五三一	同　蓮池	三島ハヤ
そちる	一四五四	同　七山	岡本寅之助
ふ姪そ	七六四	出雲　大池	石飛彌八郎
のわ	七一四六	長門　長府	妹尾太郎
のろお	八八五	周防　須金	山本升太郎
いぎ	一八〇五四	武藏　三田	大和田野遷
いはい	四三六一	同　神田三崎町	藤原リウ
きる	六七四〇ノ二	郵便爲替貯金管理所	伊藤マサ
同	六七四一ノ二	同	同　鐵三郎
同	六七四二ノ二	同	同　文次郎
同	六七四三ノ二	同	同　トミ
同	六七四四ノ二	同	同　賢吉
同	六六七四ノ二	同	同　ケイ
同	六七三九ノ二	同	同　テル
同	六六七三ノ三	同	伊藤セイ
きいぽ	一〇九二	上野　磐戸	今井益太郎
同	六七九	同	今井たい
きる	七三五四ノ二	郵便爲替貯金管理所	清水玉吉
れはめ	三五一	常陸　上根本	大塚ハマノ
れいか	二三八五	同　大中	佐藤タツ
れいお	三三三三	同　小川	床宿正道
れいつ	一四八三	同　宍戸	新倉やす
らふ	一三三三	後志　瀬棚	蝦名長次郎
らて	六三六	石狩　厚田	越谷留吉
らた	三七三九	同　幌內炭山	横山才吉
らろれ	一四四七	同　篠路	町田嘉雅
恩を	七三九六	郵便爲替貯金管理所	引地佐平
をち	二四六一	上總　木更津	平野庄太郎
りろれ	一八七一	武藏　横濱戸部	古川伊之助
松る	三二一九	越後　寺泊	河合寅一
むめ	一一〇五	信濃　生坂	瀧澤定治
やいた	三七二四	伊賀　佐那具	澤ますみ
ぬはと	二三六ノ二	郵便爲替貯金管理所	長谷助太郎
同	四一八ノ二	同	稲永鐵次郎
めはふ	六六八	駿河　上土新田	永田はる
めあ	三九二一	伊豆　大仁	加藤きゑ
めわ	四八四五	駿河　吉原	渡邊國作
たろそ	一二七八	磐城　泉	古口カツ
たと	一〇四九	同　新町	二瓶市松
あな	一一一一	陸奥　川內	小宮藤吉
あろは	一〇五一	武藏　原市場	森伍助
あいー	二五八一	同　入間川	沼崎榮吉
あいり	一七三〇	同　白子	富澤房五郎
同	一九六〇	同	佐久間浦吉
れいわ	七三八	美濃　下麻生	佐伯初市
れさ	四〇六ノ二	郵便爲替貯金管理所	加地増藏
るに	三二四七	陸中　花巻	佐藤一郎
ちそ	八六〇八	膽振　室蘭	神尾喜太郎
るる	二九六九	陸中　千廐	藤野龜治
いろお	四一	武藏　深川富岡門前	梨本俊太郎
いはれ	三	同　本郷根津宮永町	中根鷹治
らろゐ	六三二一	石狩　旭川	佐々木榮四郎
をいり	三〇一〇	下總　檢見川	藤代甚吉
れろに	九六	美濃　和泉	田治見茂八
同	二五〇	同	纐纈き一
あは	五〇〇六	武藏　熊谷	日下部美津
わい	二八九八ノ二	郵便爲替貯金管理所	青木鈴
同	三四一二五	尾張　名古屋	青木ゑ比
やはそ	二五一	伊勢　津	青木藏
わい	四〇九五三	尾張　名古屋	青木家淳
やは	八五〇〇ノ二	郵便爲替貯金管理所	青木幹彌
やい	七七七ノ二	同	青木勤三郎
恩い	八二四〇二	同	青木勤三郎

○證券保管通帳亡失

左記證券保管通帳亡失ニ付キ自今無效トス但シ其所在ヲ發見シタルトキハ速ニ郵便貯金局ニ通報スヘシ

明治四十二年十月　郵便貯金局

記號	番號	預ケ入氏名
恩り	一五四二三	福本權藏
ふん	四八二	三輪乙一

○購買入札

一堅木炭　一万八千貫目　平水戶間納

入札保證金各自見積代價百分ノ五以上(圓未滿切上ク)

右購買ス入札望ノ者ハ當局計理課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十一月二日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ東部鐵道管理局長長谷川謹介擔任ス

明治四十二年十月十八日　東部鐵道管理局

一電氣分銅　一万磅　新橋納

入札保證金各自見積代價百分ノ五以上(圓未滿切上ク)

右購買ス入札望ノ者ハ當局計理課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上本月二十五日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ中部鐵道管理局長古川阪次郎擔任ス

明治四十二年十月十八日　中部鐵道管理局

一汽罐管(「チャーコールアイヨン」)　四百本　小倉納

一檜丸太　七點　門司又ハ熊本納

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上(圓未滿切上ク)

右購買ス入札望ノ者ハ當局計理課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十一月二日午前十一時限入札書ヲ同課ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ九州鐵道管理局長植村俊平擔任ス

明治四十二年十月十八日　九州鐵道管理局

一松挽材及松杣角材　四點　永樂町納

入札保證金各自見積代價百分ノ五以上(圓未滿切上ク)

右購買ス入札望ノ者ハ當所ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十一月二日午前十一時限入札書ヲ當所ニ差出スヘシ即時開札ス

此契約ハ鐵道院市街線建築事務所長岡田竹五郎擔任ス

明治四十二年十月十八日　鐵道院市街線建築事務所

第一號　長鐵挺外十三點

第二號　鐵條鋏外八點

第三號　器具箱一點

第四號　懸線桿外一點

第五號　木挽鋸外十一點

第六號　短柄圓匙外五點

以上納期日本年十二月二十五日

以上納場所東京大阪陸軍兵器支廠倉庫

以上入札保證金各自見積價格百分ノ五以上(圓未滿切上ク)入札者ハ二年以上引續キ其業ニ從事スル旨市區町村長ノ證明アル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ來ル十一月一日マテニ當廠ニ就キ入札心得書、契約書案、仕樣及檢査格例等熟覽ノ上營業證明書ヲ同日マテニ提出シ同二日午前十時限入札保證金ヲ差入レ同十時三十分入札スヘシ引續キ開札ス

此契約ハ陸軍兵器本廠長押上森藏擔任ス

明治四十二年十月十八日　陸軍兵器本廠

一一號軟鋼線　八千瓩

　右本廠納

一二號「ニッケル」　五万瓩

一三號同　五万瓩

一四號絲屑　五万瓩

以上王子製藥場構內納

一五號楮幹　一万束

一六號同　五千束

一七號同　五千束

一八號同　一万束

一九號餞槽　一蓋

以上岩鼻火藥製造所納

以上入札保證金各自見積代價百分ノ十以上(圓未滿切上ク)ヲ開札當日午前十時マテニ差出スヘシ

右購買ス入札望ノ者ハ今十八日ヨリ來ル十一月一日マテニ營業證明書携帶當廠會計科若クハ岩鼻火藥製造所(岩鼻火藥製造所納ノモノ)ニ出頭入札心得書、契約書案及標本品等熟覽ノ上同二日午前十一時マテニ當廠ニ入札スヘシ即時同所ニ於テ開札ス但シ入札保證金及入札書ヲ郵送スルモ妨ナシ其手續ハ當廠會計科若クハ岩鼻火藥製造所ニ就キ承知スヘシ

一十號瓦斯管　二千五百七十二米突五百七十密

一十一號同　千三百四十八米突三百密

一十二號上燒過煉瓦石　十万箇

以上岩鼻火藥製造所納

以上入札保證金各自見積代價百分ノ十以上(圓未滿切上ク)ヲ開札當日午前十時マテニ差出スヘシ

右購買ス入札望ノ者ハ今十八日ヨリ來ル十一月一日マテニ營業證明書携帶當廠會計科若クハ岩鼻火藥製造所ニ出頭入札心得書、契約書案及標本品等熟覽ノ上同二日午前十一時マテニ當廠ニ入札スヘシ即時同所ニ於テ開札ス但シ入札保證金及入札書ヲ郵送スルモ妨ナシ其手續ハ當廠會計科若クハ岩鼻火藥製造所ニ就キ承知スヘシ

以上契約ハ孰モ東京砲兵工廠附陸軍三等主計正金子錠友擔任ス

明治四十二年十月十八日　東京砲兵工廠

第九十八號　乙號「コークス」　九十万瓩

第九十九號　磨研布　十三万五百枚

第百號　硝酸曹達　二百万瓩

以上入札保證金各自入札金高百分ノ五以上(圓未滿切上ク)

右購買ス入札望ノ者ハ本月二十九日マテニ營業證明書携帶出廠入札心得書、契約書案、見本及明細書熟覽ノ上同三十日午前十一時マテニ當廠會計科ニ入札スヘシ即時開札ス但シ入札書ヲ郵送シ又ハ開札ニ立會ハサルモ妨ナシ其手續ハ入札心得書ニ詳ナリ

此契約ハ大阪砲兵工廠提理加藤泰久擔任ス

明治四十二年十月十八日　大阪砲兵工廠

第一號　精米　四百石

第二號　大麥　二万五千貫匁

以上善通寺屯在部隊納

第三號　精米　百五十石　高知步兵第四十四聯隊納

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、入札者ハ二年以上引續キ斯業ニ從事シアル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテ(執務時間內)ニ第一號及第二號ハ第十一師團經理部殘留員ニ、第三號ハ高知步兵第四十四聯隊ニ就キ入札心得書、契約書案及標本等熟覽ノ上來ル十一月一日午前十一時限第一號及第二號ハ當殘留員ニ、第三號ハ步兵第四十四聯隊ニ入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ在善通寺第十一師團經理部殘留主計正佐々木定一擔任ス

明治四十二年十月十八日　第十一師團經理部殘留員

一木炭　二千二百俵

一印刷用紙　八万枚

以上入札保證金各自見積代價百分ノ五以上(圓未滿切上ク)、入札者ハ二年以來繼續シ現ニ其營業ニ從事スル證明アル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當校主計部ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十一月一日午前十時マテニ同部ニ入札スヘシ同時三十分開札ス

此契約ハ海軍兵學校長吉松茂太郎擔任ス

明治四十二年十月十八日　海軍兵學校

一引拔鋼管　七百六十本　納期　來ル十一月二十五日

一引拔鋼管　二十本　同　明治四十三年二月十五日

一柔質角鋼　八千瓩　同　本年十二月十五日

以上各入札保證金各自見積代價百分ノ五以上、契約保證金請負代價百分ノ十(圓未滿切上ケ圓止トス)、入札者ハ二年以來其業ニ從事スル者ニ限ル

右購買ス入札望ノ者ハ當部計算課ニ就キ入札人心得書及契約書案等熟覽ノ上來ル十一月一日午後二時限營業證明書及入札保證金ヲ添ヘ同課ニ入札書差出スヘシ同時三十分同課ニ於テ開札ス

此契約ハ舞鶴海軍工廠會計部長五藤兵司擔任ス

明治四十二年十月十八日　舞鶴海軍工廠會計部

一第一種郵便木札　五十万枚

入札保證金各自見積額百分ノ五以上(圓未滿切上ク)、入札者ハ二年以來其業ニ從事シ且ツ明治四十一年五月遞信省令第二十四號ノ資格ヲ備フルヲ要ス

右購買ス入札望ノ者ハ入札前日マテニ當局會計課ニ就キ入札人心得書、契約書案、仕樣書及見本品等熟覽ノ上來ル十一月二日午前十時三十分マテニ入札保證金ヲ納入シ同十一時限入札スヘシ即時同課ニ於テ開札ス

此契約ハ東京郵便局長坂野鐵次郎擔任ス

明治四十二年十月十八日　東京郵便局

○工事請負入札

第一號　軍馬補充部白河支部本廠內　追込廐其他建物修繕工事

第二號　同支部一ノ又　分廐內追込廐其他建物同斷

第三號　同支部芝原分廐內廏畜廐舍　其他建物同斷

第四號　同支部高津分廐內追込廐其他建物同斷

第五號　同支部白石出張所事務室其他建物同斷

第六號　同支部那須派出部及泉出張所收場肥料場其他建物土圍木柵同斷

以上入札保證金各自見積金高百分ノ五以上、契約保證金落札價格百分ノ十以上、入札者ハ二年以來引續キ土木建築業ニ從事シ且ツ直接國稅金十圓以上(合名會社ハ其社員ノ直接國稅ヲ合算シ前同斷、合資會社、株式會社及株式合資會社ハ資本金一万圓以上ノ拂込ヲ終リタル者)ヲ納ムル旨郡市區町村長ノ證明アル者ニ限ル此證明書ハ本月二十七日マテニ當部ニ差出スヘシ

右請負望ノ者ハ今十八日ヨリ本月二十七日マテノ內當部ニ就キ入札心得書、工事設計書、圖面、契約書案及現場等熟覽(現場實覩ハ第一號本月二十一日、第二號同二十二日、第三號同二十三日、第四號同二十四日、第五號同二十五日)ノ上同二十八日午前十時限當部ニ入札スヘシ即時開札ス

此契約ハ第二師團經理部長淺井猶三擔任ス

明治四十二年十月十八日　第二師團經理部

○入札拂下

一樫脊板　五万瓩　熱田兵器製造所現在

入札保證金各自見積代價百分ノ十以上(圓未滿切上ク)ヲ開札當日午前十時マテニ差出スヘシ

右賣却ス買受望ノ者ハ今十八日ヨリ來ル十一月一日マテニ熱田兵器製造所ニ出頭入札心得書、契約書案及現品等熟覽ノ上同二日午前十一時マテニ熱田兵器製造所ニ入札スヘシ即時同所ニ於テ開札ス但シ入札保證金及入札書ヲ郵送スルモ妨ナシ其手續ハ同所ニ就キ承知スヘシ

此契約ハ東京砲兵工廠附陸軍三等主計正金子錠友擔任ス

明治四十二年十月十八日　東京砲兵工廠

左記土地產物共公賣ス買受望ノ者ハ明治三十八年農商務省令第三十五號國有林野及產物入札規則、同年同省令第三十三號不要存置國有林野賣拂規則竝ニ左記條項ヲ遵守シ現場熟覽ノ上當署ニ就キ諸事承合當日正午十二時限入札スヘシ即時開札ス

明治四十二年十月十八日　東京大林區署

一入札保證金各自見積代金百分ノ十以上、契約保證金落札代金百分ノ十以上

一契約書案ハ當日入札執行場所ニ就キ閱覽スヘシ

一拂下代金拂込期限ハ賣買契約締結ノ日ヨリ向フ三十日間以內トス

一附帶義務アルモノハ繼承スルモノトス

一本公告箇所中民有下戻申請若クハ行政訴訟又ハ社寺境內編入出願中ノモノアルトキハ來ル十一月二日マテニ當署ニ申告スヘシ

第一號

甲斐國北都留郡初狩村大字中初狩字小豆澤三一一〇番

一國有原野實測面積三畝十八步

第二號

同上三一〇五番

一國有原野實測面積二段七畝九步

一附帶義務　明治四十四年三月マテ　末松他三郎ニ有料地所貸付中

第三號

同上三一八二番

一國有原野實測面積四畝十三步

一附帶義務　同上

第四號

同上三一八一番

一國有原野實測面積二畝步

第五號

同上三一六九番

一國有原野實測面積三段七畝二步

一附帶義務　同上

第六號

同上三一〇九番

一國有原野實測面積六畝二十七步

一附帶義務　同上

第七號

同上三一〇七番

一國有原野實測面積九畝二十八步

第八號

同上三〇八五番

一國有原野實測面積二畝六步

第九號

同上三〇八二番

一國有原野實測面積二畝二步

第一〇號

遠江國濱名郡鬼馬村大字野口字　村南一八〇三番ノ二

一國有原野實測面積四步

第一一號

同上字村北一一五五番ノ三

一國有原野實測面積三步

第一二號

武藏國北豐島郡下練馬村大字下練馬字谷戶　六九〇六番

一國有原野實測面積八步

第一三號

同上南足立郡西新井村大字西新井字中耕地　四一三番

一國有原野實測面積二十四步

以上來ル十一月五日　東京市麴町區大手町東京大林區署ニ於テ執行ス

第一四號

同上北足立郡新倉村字草川淵三八二番

一國有原野實測面積三段八畝十七步

第一五號

同上四〇一番

一國有原野實測面積六畝八步

第一六號

同上四一三番

一國有原野實測面積四段九畝七步

第一七號

同上四一七番

一國有原野實測面積四段二畝十步

第一八號

同上四一八番

一國有原野實測面積八段二畝四步

第一九號

同上字向田外八二一番

一國有原野實測面積二段六畝二十九步

第 7896 号　本文

（未完）

○林野處分公告中訂正

明治四十二年十月十八日　廣島大林區署

○商業登記

（未完）

第7896号　本文

第7896号　本文

韓國興業株式會社黃州支店登記事項中左ノ通變更ス
（三）釜山支店所在地ヲ明治四十二年十月一日韓國釜山佐藤町二番地ニ移轉ス
（十）取締役佐々木清麿ハ明治四十二年十月一日其住所ヲ韓國釜山佐藤町二番地ニ移轉ス
右明治四十二年十月五日登記　平壤理事廳

○法人登記

東京共產株式會社登記事項中左ノ如ク變更ス
一左者ハ明治四十二年九月二十八日監查役ニ就任ス
東京府荏原郡平塚村大字戶越五百十番地　野呂遠美
右明治四十二年十月八日登記　東京區裁判所

法人登記變更
供育報德社登記事項中左ノ通變更ス
一明治四十二年十月二日社員ノ寄附ニ依リ資產總額ヲ金千百七十二圓二十七錢六厘ト變更ス
右明治四十二年十月七日登記ス　掛川區裁判所大須賀出張所

長岡樹八關登記事項中理事補缺選擧ヲナシ左ノ人名當選變更ス
一理事ノ氏名住所
長岡市長岡坂ノ上町八百七番地　木宮安四郎
同市長岡千手町三百三十二番戶　村井織作
右明治四十二年十月九日登記　長岡區裁判所

私立京都女子手藝學校登記事項中變更　理事淺井添千代辭任
右明治四十二年十月七日登記　京都區裁判所

一名稱　旭金融株式會社
一本店　豐橋市大字新川字新錢九番十番合併地
一目的　當會社ハ汎ク會員ヲ募集シ積立金ヲナサシメ且ツ之ニ資金ノ融通ヲナシ以テ一般ノ殖利蓄財ノ便ヲ圖ルヲ目的トス
一設立ノ年月日　明治四十二年十月一日
一資本ノ總額　金一万圓
一一株ノ金額　金五十圓
一各株ニ付拂込ミタル株金額　金十二圓五十錢
一公告ヲ爲ス方法　所轄區裁判所ノ公告ヲ掲載スル新聞紙ヲ以テス
一取締役ノ氏名住所
寶飯郡下地町大字下地二百七十七番戶　夏目和七
豐橋市大字湊二十番戶　伊藤太一郎
同市大字新川字新錢九番十番合併地　篠原万六
同市同大字字市南六十六番地　古井敬太郎
一監查役ノ氏名住所
豐橋市大字由尺手六十七番戶　松下和市
一存立ノ時期　設立ノ日ヨリ滿三十箇年
明治四十二年十月六日登記　豐橋區裁判所

東鄕報德社登記事項變更　理事任期滿了ニ付明治四十二年十月一日臨時總會ニ於テ理事五名ヲ二名ト爲シ改選ノ結果益田傳吉、秋田伊之八各再選重任セリ
右明治四十二年十月八日登記　倉吉區裁判所橋津出張所

○產業組合登記

產業組合登記簿第一册第三號
一名稱　有限責任戶倉村信用組合
一組織　有限責任
一事務所　東京府西多摩郡戶倉村三百番地
一目的　組合員ニ產業上必要ナル資本ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルヲ以テ目的トス
一設立許可ノ年月日　明治四十二年八月十二日
一出資一口ノ金額　金十圓
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金額ハ一口ニ付金二圓トシ以後ハ剩餘金ヨリ出資ノ拂込ニ振向クルモノ、外出資一口ニ付金二圓以上ヲ毎年九月末日限リ拂込ム事
一理事ノ氏名住所
東京府西多摩郡戶倉村百七十二番地　萩原角左衛門
同府同郡同村千三十番地　黑山太郎吉
同府同郡同村千三百五十七番地　木住野多三郎
同府同郡同村千六百四十五番地　高橋冠藏
一監事ノ氏名住所
東京府西多摩郡戶倉村二百四番地　萩原正左衛門
同府同郡同村五百五十五番地　內倉九郎治
一存立時期　明治四十二年八月十二日ヨリ三十箇年
右明治四十二年十月八日登記　八王子區裁判所五日市出張所

登記第五號
一名稱　有限責任常盤購買組合
二組織　有限責任
三事務所　長野縣北安曇郡常盤村三千七百四十三番地
四目的　農事及生計ニ必要ナル物ヲ購買シ組合員ニ賣却スルコト
五設立許可ノ年月日　明治四十二年八月三十一日
六出資一口ノ金額　金十圓
七出資拂込ノ方法　出資第一回拂込金額ハ一口ニ付金二圓第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノ、外八回ニ分チ二箇年以內ニ全額ヲ拂込コト但シ拂込期日ハ毎年一月四月七月十月ノ各三十日トス
八理事ノ氏名住所
北安曇郡常盤村二百五十二番地　清水澤司
同郡同村二千三百十三番地　淺野彥藏
同郡同村二十五番地　倉科織次
同郡同村二百九十七番地　太田豐吉
同郡同村四十九番地　中山房太郎
九監事ノ氏名住所
北安曇郡常盤村二百七十五番地　柳澤惣次
同郡同村九番地　牛越與三郎
同郡同村十九番地　下條宗治
十存立時期　設立許可ノ日ヨリ滿二十箇年
右明治四十二年十月八日登記　大町區裁判所

產業登記第三號
無限責任新張信用購買組合ハ總會ノ決議ニ因リ解散セシニ付定款ノ規定ニ依リ左ノ者淸算人ニ就職ス
一淸算人ノ氏名住所小縣郡禰津村二十六番地楢原愛吉
右明治四十二年十月九日登記　上田區裁判所田中出張所

產業組合設立登記
產業組合登記簿第三號
一名稱　有限責任自彊購買販賣組合
一組織　有限責任
一事務所　佐渡郡相川町大字新濱町十九番地
一目的　組合員ノ產業竝ニ生產ニ必要ナル物品ヲ購買シ之ヲ組合員ニ賣却シ及組合員ノ委託ヲ受ケ其生產シタル物品ヲ販賣スルニアリ
一設立許可ノ年月日　明治四十二年六月十六日
一出資一口ノ金額　金十圓也
一出資拂込ノ方法　第一回拂込金一圓第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノ、外出資各口ニ付毎月十錢以上拂込ミ又出資各口ニ付毎年一月末日及六月末日ニ金五十錢以上拂込ムモノトス

一理事ノ氏名住所
佐渡郡相川町大字新濱町十九番戶　幅野寅吉
佐渡郡相川町大字新濱町十四番戶　野澤廣吉
佐渡郡相川町大字下相川三十八番戶　寺崎駒吉
一監事ノ氏名住所
佐渡郡相川町大字新濱町五番戶　村上吉平
同郡相川町大字新濱町十番戶　中島淺藏
一存立ノ時期　設立ノ日ヨリ二十箇年
右明治四十二年十月六日登記　相川區裁判所

名稱、有限責任鹽田第一信用生產販賣購買組合　組織、有限責任　事務所、兵庫縣有馬郡道場村ノ內鹽田村二十九番屋敷　目的、組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシメ又ハ組合員ノ生產シタル物ニ加工シ及組合員ヲシテ產業ニ必要ナル物ヲ使用セシメ又ハ組合員ノ委託ヲ受ケ其生產シタル物品ヲ販賣シ竝ニ產業又ハ生計ニ必要ナル物ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スルコト　設立、明治四十二年九月三十日　出資一口ノ金額、金二十圓　出資拂込ノ方法、第一回拂込金五圓トシ爾後剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノ、外組合員ハ出資各口ニ付毎年三月迄ニ金五圓ヲ拂込ム　理事、兵庫縣有馬郡道場村ノ內鹽田村二十九番屋敷大前幸吉、同村九番屋敷東馬場淸太郎、同村九十二番屋敷今北兼吉　監事、同村百十四番地中吉太郎、同村五十三番屋敷湯口惣太郎　存立時期、無シ
右明治四十二年十月八日登記　神戶區裁判所三田出張所

產業組合設立登記　名稱、有限責任廣山村信用販賣購買組合　組織、有限責任　事務所、揖保郡譽田村ノ內廣山村二十六番屋敷　目的、組合員ニ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシメ且ツ農事及生計ニ必要ナル物品ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却シ又組合員ノ委託ヲ受ケテ其生產シタル農產物ヲ販賣スルヲ目的トス　設立許可ノ年月日、明治四十二年八月二日　出資一口ノ金額、金二十圓　出資拂込ノ方法、第一回拂込金額ハ一口ニ付金二圓トス第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツル者ノ外毎年十一月末出資各一口ニ付金三圓以上拂込ムコト但シ定款第十四條ニヨリ登記事項取纏メ期日ハ毎年十二月三十一日ノ一同トス　理事ノ氏名住所、揖保郡譽田村ノ內廣山村二十六番屋敷臨津康太郎同村三百二十番地三木嘉藏同村九十一番屋敷田村幸次郎　監事ノ氏名住所、揖保郡譽田村ノ內廣山村十七番屋敷三木鎗三郎同村五番屋敷三木忠次郎同村五百三十六番地中川重之助　存立ノ時期、二十箇年
右明治四十二年十月八日登記　龍野區裁判所斑鳩出張所

產業組合設立登記　名稱、有限責任安志信用組合　組織、有限責任　事務所、兵庫縣宍粟郡安師村ノ內安志村九十六番屋敷　目的、組合員ノ產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシムルヲ以テ目的トス　設立許可ノ年月日、明治四十二年九月二十一日　出資一口ノ金額、金十圓　出資拂込ノ方法、第一回拂込ミ後ハ剩餘金ヨリ拂込ミニ充ツルモノ、外理事ニ於テ出資ヲ必要ト認メタルトキハ其拂込金額及拂込期日ヲ組合員ニ通告スルモノトス　理事ノ氏名住所、兵庫縣宍粟郡安師村ノ內安志村九十六番屋敷下村玄秀、同所百六十三番屋敷井上春太郎、同所四十七番屋敷中村淸八、同所百八十六番屋敷岡田菅吾、同所九百五十七番地下村潤太郎　監事ノ氏名住所、兵庫縣宍粟郡安師村ノ內安志村六十六番屋敷赤川俊親、同所八十六番屋敷平井熊太郎、同所九百六十一番地下村幸太　存立時期、滿二十箇年
右明治四十二年十月八日登記　龍野區裁判所山崎出張所

產業組合設立登記一名稱有限責任長岡籾種販賣組合一組織有限責任一事務所長岡郡長岡村東崎六十九番屋敷一目的組合ノ委託ヲ受ケ其生產シタル籾種ノ販賣ヲ爲ス一設立許可ノ年月日明治四十二年九月九日一出資一口ノ金額金三圓一出資拂込ノ方法第一回拂込金額ヲ金三十錢トシ第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルノ外必要ニ應シ理事ニ於テ時期金額ヲ定メ拂込ヲ爲サシム一理事ノ住所氏名長岡郡長岡村東崎六十九番屋敷和田乕吾同郡同村廿枝三十三番屋敷宮田國馬同郡同村小籠十番屋敷伊尾木龜太郎一監事ノ住所氏名長岡郡長岡村東崎五十八番屋敷國澤鐵太郎同郡同村陣山十五番屋敷鎧田馬太郎
右明治四十二年十月一日登記　高知區裁判所後免出張所

有限責任田村立田村信用組合理事西元八明治四十二年九月二十三日死亡シタリ
右明治四十二年十月五日登記　赤岡區裁判所

產業組合設立登記
一名稱　無限責任谷汲信用購買組合
二組織　無限責任
三事務所　岐阜縣揖斐郡谷汲村深坂二十八番戶
四目的　產業ニ必要ナル資金ヲ貸付シ及貯金ノ便宜ヲ得セシメ又ハ農事及生計ニ必要ナル物ヲ購買シテ之ヲ組合員ニ賣却スル事
五設立許可ノ年月日　明治四十二年八月十日
六出資一口ノ金額　金十圓
七出資拂込ノ方法　第一回拂込金額ハ一口ニ付金一圓トス第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノ、外組合員ハ左ノ各號ノ一ニ依リ出資ノ拂込ヲナス事ヲ得
一　出資各口ニ付毎月二十日金十錢以上拂込事
二　出資各口ニ付毎年一月二十日及六月二十日金一圓ヲ拂込事
三　第一回拂込後三箇年以內ニ全額ヲ拂込事
八理事ノ氏名住所
岐阜縣揖斐郡谷汲村深坂三十四番戶　長屋四郎兵衛
同縣同郡同村同字二十九番戶　長屋德次郎
同縣同郡同村同字三十一番戶　長屋準一
九監事ノ氏名住所
岐阜縣揖斐郡谷汲村深坂二十八番戶　山村眞太郎
同縣同郡同村同字十六番戶　大口鎌吉
同縣同郡同村同字二十二番戶　淸水鉄太郎
十存立時期又ハ解散ノ事由　二十箇年トス解散シタルトキハ理事其淸算人トナル
右明治四十二年十月八日登記ス　大垣區裁判所揖斐出張所

名稱有限責任吉敷郡煉乳販賣組合　組織有限責任　事務所山口縣吉敷郡大內村大字御堀第四千七百十七番地　目的組合員ノ生產シタル牛乳ニ加工シ又ハ加工セスシテ販賣スルコト　設立許可ノ年月日明治四十二年三月二十九日　出資一口ノ金額金十五圓　出資拂込ノ方法出資第一回ノ拂込金額ハ一口ニ付金五圓トシ第一回拂込後ハ剩餘金ヨリ拂込ニ充ツルモノ、外組合員ハ出資各口ニ付毎年三月末日迄ニ金五圓以上ヲ拂込ムモノトス　理事ノ氏名住所山口縣吉敷郡小郡町第二百十一番屋敷森重卯太郎同縣同郡宮野村大字宮野上第四百九十七番地長井德次郎同縣同郡小鯖村大字上小鯖第千百十九番地伊本安一同縣同郡大內村大字長野第百七十九番屋敷吉富恒輔同縣同郡仁保村大字仁保下鄕第三百七十二番屋敷吉富恒輔同縣同郡平川村大字黑川第千三百四十二番地德光勝右衛門同縣同郡大歲村大字矢原第四百六十六番地吉富俊市同縣同郡吉敷村第百三十七番屋敷中原榮太郎　監事ノ氏名住所山口縣吉敷郡山口町第七百七十一番屋敷大草太三同縣同郡井關村第六千三百九十一番地福重敬三郎
右明治四十二年十月八日登記　山口區裁判所

○準禁治產宣告

福島縣大沼郡旭村大字三寄三百六十六番地戶主平民農　佐藤伊三郎　慶應元年十月二十日生
右ノ者ニ對シ養母佐藤キシノ申立ニ因リ當區裁判所ハ浪費者ト認メ準禁治產ノ宣告ヲ爲シタリ
明治四十二年十月八日　若松區裁判所　判事　增山外三郎

○公示催告

栃木縣下都賀郡家中村大字家中三百四十四番地平民　不在者　沼尾ヒメ　文化三年二月二十一日生
右ニ對シ同所同番地沼尾庄吉ヨリ失踪宣告ノ申立ヲ爲シタルニ付不在者ハ明治四十三年四月二十五日午前九時迄ニ當裁判所ニ生存ノ屆出ヲ爲スヘク若シ其屆出ヲ爲サヽルトキハ失踪ヲ宣告スヘシ又不在者ノ生死ヲ知ルモノハ右期日迄ニ其屆出ヲ爲スヘシ
明治四十二年十月八日　栃木區裁判所　判事　古市哲

○行旅死亡人

住所氏名身分年齡不詳男
顏形其他不詳　著衣木綿萬筋茶縞　遺留品洋傘一
右去月二十五日小田村大字小田字向山國有林內ニ於テ縊死ヲ遂ケ內ハ全部腐敗シ骨ノミナルヲ發見シ檢視濟ノ上同字共同墓地ヘ假埋葬取扱ヒ置ケリ心當ノ者ハ當役場ニ申出ツヘシ
明治四十二年十月十三日　茨城縣筑波郡小田村役場

○華族世襲財產

子爵櫻井忠胤所有
一甲種登錄五分利公債金額三万八千四百圓
右世襲財產ト爲シタキ旨願出テタル趣宮內大臣ヨリ達セラル依テ該財產ニ對シ故障アル向又ハ記番號承合セラレタキ向ハ來ル十一月十八日マテニ當銀行ニ申出テラルヘシ
明治四十二年十月十二日　日本銀行

第 7896 号 本文

第7896号 本文

○臺灣銀行券發行週報

臺灣銀行券發行毎週平均高報告（自明治四十二年九月二十七日至明治四十二年十月二日）

銀行券發行高		一二、七三〇、八九二・九五〇
準備及保證	銀貨及銀塊	六、六八三、八三九・三六〇
	金貨及金塊	六、一八二、〇一九・七二〇
	準備合計	六、八七〇、四〇九・〇八〇
	公債證書	一、六六〇、〇〇〇・〇〇〇
	政府證券	三、五〇〇、〇〇〇・〇〇〇
	商業手形	七〇〇、四八三・八七〇
	保證合計	五、八六〇、四八三・八七〇
制限超過發行高		八六〇、四八三・八七〇

明治四十二年十月五日　株式會社臺灣銀行

正誤

本月十三日官報附錄本欄準禁治産宣告ノ項中白河區裁判所ノ部初行福岡縣ハ福島縣ノ誤植

○汽車發著時刻及哩程竝賃金表（本年七月十日官報附錄）中訂正

一五頁上野高崎及新潟間哩程ノ内上リ塚山「五一・五」ヲ「五一・一」ニ訂正ス（鐵道院）

○東京郵便局外國郵便締切時限

明十九日横濱マテ汽車便送同地ヨリ「スペリック」號ヲ以テバンクーバー經由歐米ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

		東京局	市内各局		
通常	普通	十九日午前十一時	十九日午前八時	聯合爲替	十九日午前十時
	書留	同日午前十時半	同上		

明後二十日敦賀マテ汽車便送同地ヨリ「モンゴリア」號ヲ以テ浦潮斯德經由西伯利、歐洲及南米（亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭、烏爾圭）ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

		東京局	市内各局			
通常	普通	二十日午後七時半	二十日午後五時	小包	同上	同上
	書留	同日午後七時	同上	爲替（聯合）	同日午後四時	同日正午十二時
價格表記		同上	同上	爲替（特別）	十九日午後四時	十九日午後四時

（備考）露國以外諸國宛各種郵便物ハ本便差立ノ指定アルモノニ限ル

同日長崎マテ汽車便送同地ヨリ八幡丸ヲ以テ香港經由濠洲印度以遠ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

		東京局	市内各局			
通常	普通	二十日午後九時半	二十日午後六時半	價格表記	同上	同上
	書留	同日午後九時	同上	小包	同日午後七時	同日午後五時
				香港爲替	同日午後四時	同日正午十二時

（備考）小包ハフィリピン、濠洲及香港小包トス

同日横濱マテ汽車便送同地ヨリ「チャイナ」號ヲ以テ布哇經由歐米ヘ差立ノ郵便物ハ左記ノ時刻ニ締切ル

		東京局	市内各局			
通常	普通	二十日午前十時半	二十日午前八時	小包	十九日午後七時	十九日午後五時
	書留	同日午前十時	同上	爲替（聯合）	二十日午前九時半	同日午後四時
				爲替（特別）	十九日正午十二時	同日正午十二時

（備考）小包ハ北米合衆國及其屬地宛トス

○同上締切豫告

本月中外國郵便締切豫定日左ノ如シ

一加奈陀經由歐米諸國宛　二十六日頃締切ノ筈
一ポートランド經由同　同日頃締切ノ筈
一シアトル經由同　二十七日頃締切ノ筈
一布哇經由同　同日頃締切ノ筈
一西伯利經由ノ歐洲諸國及南米（亞爾然丁、伯剌西爾、智利、巴拉圭、烏爾圭）宛ハ毎週月、水、金曜日ニ上海香港竝ニ印度地方ヘハ毎週數回ノ差立アルニ依リ隨時差出ス方速達ヲ得ヘシ

○日本郵船株式會社汽船出發表

歐洲行
伊豫丸　本月二十七日正午十二時横濱出帆同三十日午前十一時神戸出帆門司、上海、香港、新嘉坡、彼南、コロンボ、蘇士、ポートサイド、馬耳塞、倫敦、アントワープ行

米國行
安藝丸　本月二十二日正午十二時神戸出帆同二十七日午後二時横濱出帆ビクトリア、シアトル行

濠洲行
八幡丸　明十九日午前十時神戸出帆門司、長崎、香港、マニラ、木曜島、タウンスビル、ブリスベーン、シドニー、メルボルン行

孟買行（船客ヲ搭載セス）
遠江丸　本月二十八日未明神戸出帆門司、香港、新嘉坡、コロンボ、孟買行

上海、香港行
博愛丸　本月二十一日午前十時横濱出帆同二十三日神戸出帆門司、長崎、上海行
加賀丸　同二十二日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行
筑後丸　同二十四日午前十時横濱出帆同二十六日神戸出帆門司、長崎、上海行
山口丸　同二十八日午前十時横濱出帆同三十日神戸出帆門司、長崎、上海行
信濃丸　十一月十五日午前十時横濱出帆同十九日午前十時神戸出帆門司、上海、香港行

韓國、北淸方面行
竹島丸　本月二十二日午前十時神戸出帆門司、大連、芝罘、大沽、牛莊行
酒田丸　同二十七日正午十二時横濱出帆四日市、神戸、門司、仁川、大連、大沽行
營口丸　同二十九日午前十時神戸出帆門司、長崎、芝罘、大沽、牛莊行

浦潮斯德行
立神丸　本月二十四日午前十時神戸出帆、門司、長崎、釜山、元山、淸津、浦潮斯德行

臺灣行
鎌倉丸　神戸發正午十二時（十月七日／十月二十日）門司著（同八日／同二十一日）基隆著午前（同十一日／同二十四日）

小笠原島行
兵庫丸　十一月五日午後三時横濱出帆八丈島、父島、母島、沖港、東港行

本州、北海道連絡線
毎日（午後九時／午後八時）青森發　翌朝三時／翌朝八時　函館著／室蘭著

○大阪商船株式會社汽船出發表

韓國行
信濃川丸　明後二十日午前九時大阪出帆同日午後二時神戸出帆門司（下關）、釜山、木浦、群山、仁川行
成興丸　本月二十二日午前八時大阪出帆同日正午十二時神戸出帆門司（下關）、釜山、元山、城津、淸津行
福州丸　同二十九日午後三時大阪出帆翌三十日午前十時神戸出帆門司（下關）、仁川、鎭南浦、安東縣行

淸國行
大信丸　本月二十一日正午十二時大阪出帆翌二十二日午前十時神戸出帆門司、天津行
天草丸　同日正午十二時大阪出帆翌二十二日午前十時神戸出帆門司、大連行
嘉義丸　同二十四日午後四時神戸出帆翌二十五日午後四時宇品出帆門司、大連行
大智丸　同二十八日正午十二時大阪出帆翌二十九日午前十時神戸出帆門司、天津行
（天津行ハ白河ヲ遡航シ居留地碼頭ニ横付ス）
鐵嶺丸　同日正午十二時大阪出帆翌二十九日午前十時神戸出帆門司、大連行
開城丸　同三十一日正午十二時大阪出帆翌十一月一日午前十時神戸出帆門司、大連行

米國行
たあとる丸　十一月十三日午前横濱出帆タコマ、シアトル行

臺灣行
臺北丸　明十九日午前八時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行
恆春丸　本月二十二日正午十二時横濱出帆同二十七日午前八時神戸出帆門司、基隆、安平、打狗行
臺中丸　十一月一日午後三時横濱出帆同四日正午十二時神戸出帆宇品、門司、長崎、基隆、澎湖島、安平、打狗行
さくら丸　毎月一日、十一日、二十一日午後二時神戸出帆門司、基隆行
臺南丸　毎月八日、二十三日正午十二時神戸出帆門司、基隆行

浦潮斯德行
鳳山丸　明十九日午後五時敦賀出帆本月二十一日浦潮斯德著金曜日午後二時浦潮斯德發歐洲行急行列車ニ連絡ス